

# KINOLINE

紀伊國屋書店の提供する電子情報サービスの最新情報

vol.36, no.1 (January 2015)

- 1. 【OCLC News 第2号】-OCLC に関する様々な情報をお届けいたします-今号では、2014年 OCLC 年報、OCLC アジア・パシフィック地域会議ならびにグローバル会議の開催レポート、WorldCat を利用した世界 60 の美術館によるアート系共同目録プロジェクトなどをご紹介しています。
- 2. ブリタニカ・オンライン・ジャパン ~ Year in Review 2014 ~ 最大 6 か国語の百科事典をオンラインでご提供するデータベース、ブリタニカ・オンライン・ジャパン。2014 年の様々な動きや、日本語と英語の百科事典サービスの利用状況比較等、最新の情報をご紹介します。
- 3. The Times Digital Archive ~タイムズ・デジタル・アーカイブ~
  Gale のデータベース The Times Digital Archive は、世界的に有名で、大きな影響力を持つ英国の新聞「ロンドン・タイムズ」を、創刊号より紙面イメージで、全文検索も可能な形でご提供します。
- 4. American Periodicals Series ~近代アメリカの文化と社会~ 植民地時代から20世紀初頭にかけてアメリカで刊行された定期刊行物を収録するデータ ベースをご紹介します。政治経済、学術から大衆誌、婦人誌まで、あらゆる分野から重 要なタイトルを選び、約1,100誌を収録します。
- 19 世紀史料コレクション アーカイブー世界を測量する:地図と旅行記 Nineteenth Century Collections Online Mapping the World:

**Maps and Travel Literature** 

「長い 19 世紀」の文献から史料的価値の高いものをデジタル化した Nineteenth Century Collections Online (NCCO)。7回目の今回は「地図と旅行記」アーカイブをご紹介します。

KINOLINE は Web 上でも閲覧できます。

KINOLINE





商品情報をはじめ、OCLCに関する様々な情報をご案内致します。

## ● ○ Topics ○ ●

#### OCLC 年報 2014 年号 (OCLC Annual Report 2013/2014) が刊行されました!

毎年末頃に刊行されている OCLC 年報ですが、このたび初めてオンラインで発行されました。今号より原則として OCLC のウェブサイト上で閲覧、もしくは PDF をダウンロードして頂き、冊子体は各参加館からのご注文に応じて OCLC より郵送される形となりました。



【OCLC 年報 2014 年号をオンラインで見る】 【OCLC 年報 2014 年号の PDF(3.1MB)をダウンロードする】

#### 

OCLC 代表 Skip Prichard からのメッセージ ... 01

OCLC メンバー館最新情報 ... 04

WorldCat 最新情報 ... 11

2014年の活動状況 ... 16

■Explore 研究活動・業界動向 ... 17

│ Share データ・サービス ... 22

∟Magnify アドボカシー・パートナーシップ ... 29

会計報告 34

### ●○ニュースレター"OCLC Abstracts"より○●

<u>Collaborating on a global scale for all art historians — 美術史家のニーズに応える世界的共同プロジェクト</u>

世界中の OCLC メンバー機関の中から 16 か国 60 館の美術館が集まり、芸術関連の調査研究支援を目的としたプロジェクトを立ち上げました。このプロジェクトにより実現した Art Library Group Catalog では、WorldCat の持つ膨大な情報の中から芸術関連分野に特化した資料だけを効率的かつ簡単に見つけ出すことができます。日本からは、国立西洋美術館様も参加されています。(こちらの関連動画もご覧ください)



#### ●oOCLC イベントo●

#### 2014年 OCLC アジアパシフィック地域議会会議

年に一度、東/東南アジア・オセアニア図書館関係者が一堂に会する同会議が、昨年は韓国・済州島で10月13日~14日に開催され、各国プロジェクト発表やOCLCアップデート、図書館見学、ディナーパーティー等が催されました。参加者は年々増加し、昨年は日本を含め各国から300余名が集まりました。当会議は図書館関係者のみならず、ご興味のある方はどなたでもご



参加頂けます。各国図書館とのネットワーク作りや情報収集のため、皆様も参加されてみてはいかがでしょうか?2015年はオーストラリア・メルボルンで開催予定(12 月)です。詳細は、紀伊國屋書店 OCLC センターまでお問い合わせください。 (2014年10月13日 $\sim$ 14日 於:韓国 済州島)

#### OCLC グローバル議会会議

同会議は、OCLC の運営方針を決定するため、南北アメリカ、欧州・中東・アフリカ、アジア・パシフィック各地域から OCLC メンバー機関の代表(評議員)が年に二度集まり、アメリカ・オハイオ州の OCLC 本部で開催されるものです。昨年 11 月には評議員、OCLC 首脳陣合わせて 150 人超が参加し、OCLC の今後の方針や問題点について活発な議論が交わされた他、決算報告や図書館業界にまつわる最新のトピックが発表されました。



(2014年11月10日~12日 於:アメリカ オハイオ州)

### ●○今号の数字○●



全世界の OCLC メンバー機関数....

16,897

- 南北アメリカ: 27 か国 12,705 機関
- ヨーロッパ・中東・アフリカ: 65 か国 2,417 機関
- アジア・パシフィック: 21 か国 1,735 機関

全世界に多数のメンバー機関を抱えるOCLCは、上記3つの地域議会を設け、これらを通して各地域における図

書館間の活発な議論や交流を支援、協力関係を促進し、また積極的なニーズの聴取体制を確立しています。地域議会の議員は、各地域の OCLC メンバー機関から選出されます。※OCLC メンバー機関とは、共同目録 WorldCat の構築やグローバル ILL への参加等により図書館共同体 OCLC に貢献している機関のことです。

#### 掲載の商品・サービスに関するお申し込み・お問い合わせは…

株式会社紀伊國屋書店 学術情報商品部 OCLC センター [http://www.kinokuniya.co.jp/03f/oclc/oclctop.htm] 電話:03-6910-0516 ファクス:03-6420-1363 e-mail:oclc@kinokuniya.co.jp までお願い致します。

お預かりした個人情報は、弊社規定の「個人情報取扱方針」http://www.kinokuniya.co.jp/06f/gaiyo6.htm に則り、取り扱わせて頂きます。

# ブリタニカ・オンライン・ジャパン ~ Year in Review 2014 ~ ブリタニカ・ジャパン株式会社

ブリタニカ・オンライン・ジャパンは、日本語の『ブリタニカ国際大百科事典』と英語の Encyclopædia Britannica®をベースとした知のポータルサイト。日本はもとより、世界の学術研究、報道の第一線で活躍する執筆陣が、あなたの調査、学習をサポートします。論文やレポート、ビジネス資料の作成など、さまざまなシーンでご利用になれるサービスです。

#### ◆2014 年を振り返る

ブリタニカ・オンライン・ジャパンがスタートしたのは2006年6月。以降、百科事典の定期的なアップデートに加えて、オプションの多言語百科事典サービス Global Reference Centerのリリース、英語の百科事典サービス Britannica® Academicの大規模なリニューアルなど、コンテンツと機能の両面でサービスの拡充を図ってきました。おかげさまで、信頼できるレファレンスツールとして、多くの大学や公共図書館様に導入いただいているサービスへと成長することができました。

本号では、「ブリタニカ・オンライン・ジャパン Year in Review 2014」と題して、2014年に行ったアップデートを振り返りながら、サービスの利用傾向についても分析してみます。

#### **♦**News in 2014

2014年に行ったアップデートの中でも、特に目立ったものをいくつか紹介します。

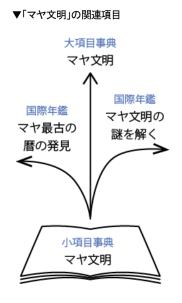
#### ◎日本語の百科事典サービス — 小項目事典から大項目事典、国際年鑑へ

引く事典として情報をコンパクトにまとめた小項目事典の項目ページに、関連する大項目事典および国際年鑑の記事へのリンク[関連項目]を追加しました。これにより、これまでの検索や閲覧メニューの利用とは別に、小項目事典から関連する大項目事典や国際年鑑の項目を参照できるようになりました。より関連性の高い項目や、項目名検索などでは見つけにくい項目を、[関連項目]からたどってみてください。

例えば、中央アメリカで古代から 16 世紀まで栄えたマヤ文明。小項目事典はマヤ文明が栄えた時代と特色を簡潔に説明しており、関連項目には大項目事典の「マヤ文明」と、国際年鑑の関連記事をあげています。国際年鑑の「マヤ最古の暦の発見」(2013年版)は、2012年にグアテマラのマヤ遺跡で発見され、終末論で騒がれたマヤの暦について、また「マヤ文明の謎を解く」(2000年版)は、当時の最新の知見に基づいたマヤ文明研究を、学術的な要素を押さえつつ百科事典とは異なる観点から論じています。

#### ◎日本語の百科事典サービス — マルチメディア大幅増強

2014 年は写真やイラストなどのマルチメディアを増強した 1 年でした。日本 国内の名所、旧跡、ランドマークの写真や、シカゴ美術館所蔵の美術品や世界 のさまざまな都市の建築物など、その数は 2014 年だけで 6,000 点以上にもな ります。「百聞は一見にしかず」というように、これらの写真やイラストが私たちの





理解をより深めてくれるのは間違いありません。今後も、グローバル企業という利点を生かして、アメリカ本社 Encyclopædia Britannica Inc.と連携しながらマルチメディアの拡充に取り組んでいきます。

#### ◎英語の百科事典サービス Britannica Academic の URL が変更になりました

英語の百科事典サービスの URL が変更になりました。サービス名称も Britannica Online Academic Edition から Britannica® Academic と改めました。

(新)http://academic.eb.com/

#### ◎フランス語の百科事典サービス

#### Encyclopædia Universalis がリニューアル!

オプションの多言語百科事典サービス Global Reference Center<sup>※1</sup>で提供しているフランス語の百科事典オンラインサービス Encyclopædia Universalis がそのデザインを一新しました。新しくなったインターフェースをぜひお試しください。

※1 Global Reference Center ではフランス語のほか、中国語(簡体字)、韓国語、スペイン語の百科事典サービスを提供しています。

#### **♦**Usage Trend in 2014

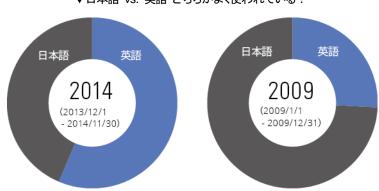
ブリタニカ・オンライン・ジャパンでは、標準仕様で日本語と英語 の百科事典サービスを提供しています。その日本語と英語の百科 事典、どちらのサービスがより使われていると思いますか?

#### ▼Encyclopædia Universalis のトップページ



管理者向けの利用統計参照サービス Britannica Usage Statics では、日本語と英語の利用統計を個別に取得できます。せっかくなので、ユーザー全体の利用傾向を、5 年前と見比べてみましょう\*\*2。2009 年は 25%ほどだった英語の百科事典の利用比率が、2014 年には過半数を超えています。大学やビジネスのグローバル化への流れが実感できる結果となりました。2010年に英語の百科事典サービスが大規模なリニューアルを行ったことも、英語の百科事典の割合が伸びた一因かもしれません。

▼日本語 vs. 英語 どちらがよく使われている?



※2 利用統計の Document、Queries、 Media を合計した全体の PV(ペー ジビュー)をもとにしています。

#### ◆マニュアルやポスターを活用しましょう!

ブリタニカ・ジャパンでは、ブリタニカ・オンライン・ジャパンを多くの利用者に有効活用していただくために、さまざまな資料・ツールを用意しています。他のサービスにはないきめ細やかなサポートと充実した資料が、ブリタニカ・オンライン・ジャパンの魅力のひとつでもあります。

| ポスター    | 図書館内やラーニングコモンズなどに貼って、ブリタニカのことを知ってもらいましょう。                           |
|---------|---|
| ガイドツアー  | A4 用紙 3-4 枚でまとめた簡易マニュアル。講習会の配布資料として最適です。                            |
| クイックガイド | パウチ加工の簡易マニュアル。耐久性があるので、共用の閲覧端末のそばに常時置いて、<br>誰もがいつでも見られるようにしておきましょう。 |
| ポケットガイド | ポケットサイズの折りたたみ式の簡易マニュアル。興味のある方に、自由に持ち帰ってもらい<br>ましょう。                 |

#### ▼ポスター



#### ▼ガイツアー



#### ▼クイックガイド



#### ▼ポケットガイド



#### ◆FAQ よくあるご質問

講習会やプレゼンなどで、お客様からよくいただくご質問をまとめました。

#### Q1.日本語の百科事典は翻訳版?

日本語の各記事には、英語の百科事典 *Encyclopædia Britannica*の記事の全訳、部分訳、翻訳と書き下ろし補足、全面書き下ろしなど、項目によりさまざまな形態があります。興味のあるトピックなら、日本語と英語、どちらの記事も読むことをお勧めします。

#### Q2.更新頻度は?

オンライン百科事典の最大の恩恵は、適時内容がアップデートされることではないでしょうか。日本語の百科事典のアップデートは年 4 回。ノーベル賞受賞者や世界遺産登録などのレギュラーな改訂のほか、時代の変化や科学の進歩に呼応して、ブリタニカ国際大百科事典は改訂を続けています。英語の百科事典 *Encyclopædia Britannica* は、さらに頻繁に改訂を行っています。

#### Q3.学外から利用できる?

VPN や EZProxy など、お客様側にリモートアクセス可能な環境が整っている場合、学外からの利用も可能です。 またマイライブラリなどの学生/教職員専用の Web ページがある場合は、リファラ認証を利用して学外から利用すること もできます。リファラ認証は既存の Web ページを利用するため追加の投資は必要なく、手軽にリモートアクセスを実 現できます。

#### ◆無料トライアル受付中

ブリタニカ・オンライン・ジャパンに関するお問合わせ・お申込みは、株式会社紀伊國屋書店 学術情報商品部(電話:03-6910-0518、ファクス:03-6420-1359、e-mail:online@kinokuniya.co.jp )までお願い致します。

\*お預かりした個人情報は、弊社規定の「個人情報取扱方針」http://www.kinokuniya.co.jp/06f/gaiyo6.htm に則り、取り扱わせて頂きます。

3

#### The Times Digital Archive ~タイムズ・デジタル・アーカイブ~

#### センゲージラーニング株式会社

The Times Digital Archive は、英国の新聞 The Times (以下タイムズ) の創刊号から 2008 年(2014 年 12 月現在)までの全号・全記事を発行さ れた時のままに紙面イメージで忠実に電子化して提供するものです。

#### ◆現存する最古の新聞◆

タイムズは1785年創刊、現存する新聞の中では最も古い新聞です。世 界の多くの新聞が模範として仰いだ新聞の中の新聞と言えます。

# THE TIMES 奶

#### ◆各界の指導者層を読者とする高級紙◆

タイムズはイギリス国家と歩みを共にしてきました。19 世紀初め、最新の印刷機を他紙に先駆けて導入、販売価格 を下げ購読数を増やしました。イギリスが繁栄を極めた 19 世紀半ばには、世論の後押しにより政府の政策を動かすほ どの力を獲得します。19 世紀後半の印紙税廃止により安価な新聞の発行が相次ぐと、発行部数でタイムズを超える新 聞が出てきましたが、大仰な見出しとゴシップ記事で読者の関心をひく大衆紙(タブロイド紙)と一線を画すタイムズは、 知識人、企業経営者、アパークラス及びミドルクラス向けの高級紙として確固たる地位を保ち、現在に至っています。

#### ◆近代世界の政治、経済、社会、文化、芸術、習俗の出来事の証言者◆

タイムズは、英国内に留まらず、近代世界全体の政治、経済、社会、文化、芸術、習俗の様々な出来事の証言者で す。早くから世界各地に特派員を駐在させ、外国情勢の報道では他紙を圧倒していました。その社説には世界の政治 家、知識人が耳を傾け、社説や記事に対しては多くの人々から投書が寄せられ、時に論争の舞台にもなりました。計 報欄をはじめとする人物情報欄は歴史上の人物についての思わぬ発見に満ちています。 古い広告欄は風俗史の一 断面を提供してくれます。

#### ■1780-1800 年代

タイムズは 1785 年 1 月 1 日に創刊されました。 創刊時の紙名は"Daily Universal Register"。 創刊から 3 年後の 1788 年 に"The Times"に変更されます。この頃はページ数もわずか4ページ、その紙面から後世の「世界のタイムズ」を予想する ことは困難ですが、1800 年代には早くも記者を外国に駐在させ、独自の情報入手を試みるなど、すでに他紙に一歩先んじ た試みに着手しています。とりわけ、多くの特派員が派遣されたドイツのアルトナ(現ハンブルク)は情報の集積地の様相を 呈したと言われています。

To the Public. or with the second seco

eportereblication inrepole in trade, thepreferred; but all the
ritted. I shall the
rely hou ong detail (which men not well space time to read) an of being published much sooner, stances, it is hoped, will give Register at least an estal claim t with the parliamentary and the

#### THE PARTIES.

A very confinent report has poor abroad, of the Suffich buring been demonstrad desiring she has prize in Paris, of the Suffich buring been demonstrad desiring she has prize in Paris, of these they have been as the prize made incredibility be demonstrate. We can after our readers that may feet, thing has, one could have been present, for my self-down this succions fearnest would be the work of long labour and first. Model deserge has been door to it, and soof of the parameters they possible down, as well as forms of the Linds wards, the draws largers, Section on the mode by titled my, it funds as firm as seen.

her no the mole brilding, it furth as form as way,

The herfi and bell account; we have of this borrie and placest daughts, in a first referred borrie and placest daughts, in a first referred published tait year it Mr. Waarna's, Principgificals Separe, Blockfrian, and at No. by Transfell, smithely, Missions of Havary Mr. area of 15 years in the Alako, and one celly released to the as well as a series of 15 years in the Alako, and one celly released to the as well yet and the as well yet a series of 15 years in the Alako, and one celly released to the Alako, the single the as a traph force.

By Lavranc's definitions in agreem, has the well are some than a fathon which; the wide one wall are some than a fathon which; the wide one have large the series than a fathon which; the wide in the bottons of the disches matters, is more yelves, so for.

In the whole, there is no billery of this widen is arbitrain; at the above, and is much be parametered by insending as the period reasoner.

#### January 1, 1785 (左)

「多くの新聞がすでに世論の中でその地位を確立している今日、新しい新 聞を発行することは、報われることの少ない企てである。その困難について は、誰よりも小紙が自覚している。しかし、新しい新聞を発行するという計画 の本質が多くの人々から好評をもって迎えられるに違いないという楽天的 な希望を小紙が抱いているのも事実である。しかしこの自負も、思い上がり により目が曇らされていない審判の場で裁きを受けなければならない。小 紙はこの自負を謹んでこの裁きの場に差し出すことにしたい。小紙の自負 が確かなものかどうか、読者諸氏には判断されたい。」

July 22, 1789 (右)

「大変珍しく奇異な知らせが届いた。最近パリで暴動が起こった際、バスチ 一ユ監獄が襲撃に遭い、囚人が解放され、監獄は取り壊されるとのことで ある。このようなことは初めての出来事だ。古い要塞を取り壊すのは、長い 時間と労働がかかることだからだ。」

#### ■1810-1820 年代

1810 年代、タイムズは他紙に先んじて最新鋭の印刷機を導入、蒸気式印刷機による最初の印刷物という栄誉をその歴史に 刻みます。効率的生産を可能にする技術を導入したことの意味は大きく、ここからタイムズの躍進が始まったと言っても過言 ではありません。ピータールーの虐殺事件では、中央から現地に派遣された記者の取材記事が掲載された最初の事例とな りました。また、この時代はジョージ皇太子(国王としてはジョージ 4世)が統治した時代でしたが、放蕩で有名なジョージと王 妃キャロラインの離婚裁判で、タイムズはキャロライン擁護の論陣を張り、世論の支持を得て発行部数が急増しました。

> Our Journal of this day presents to the public the practical result of the greatest improvement connected with picturing, since the discovery of the set itself. The reader of this paragraph now holds in his hand, one of the many thousand impressions of The Times newspaper, which were taken off hast wight by a mechanical apparatus. A system of machinery almost organic has been devised and arranged, which, while it editions the human frame of its most labectone efforts in mixing the reasonable. editives the human frame of its most tablecious efforts in printing, far exceeds all human powers in repidity and dispute. That the magnitude of the investion may be justly appreciated by its effects, we shall inform the public, that after the letters are placed by the composition, and enciced in what is called the farst, little more reasons for man to do, than to attend upon, and watch this unconscious agent in its operations. The watchine is then nearly supplied with papers itself-places the form, lesks it, adjusts the paper to the form newly indeed, stemps the sheet, and gives it forth to the hands of the attendant, at the same time withfrawing the form for in fresh cost of ink, which itself-again distributes, to most the enosing sheat now advancing fee imprecision; not the whole of these complicated acts is performed with such a velocity and simultaneouscus of movement, that no less than eleven suspens of movement, that no less than el burdred shorts are impressed in one hour.

#### EXPRESS FROM MANCHESTER.

Just as see paper was going to poose, we received from the gentlemen depends by us to reject the presenting or Manchaster, the following assessment. In corrections at any copiens details of what took place on Menday, and heising up those of Tendary to a last hour, but contains, besides, ocus very important occumence to other particle the great superfectable delated to what the wifers the section source. manufacturing district, to which we direct the se-tion of our readers.

instrumentary carrier, is which we direct the serious according of our pagers.

DISFERSAL OF THE RESCORD-MERTING AT MAN.

CHSSTER BY A MILITARY YOUGH.

This reseting, which his ceased such universal anciety and to-quilaties throughest the whole of the country, sock plans on Morebey last of Manchaistr.

The place appointed for the marting was a large vacual price of greened on the north side of 88. Peter's Chranh, which is well known in Manchester by the nume of 8t. Peter's—place. At half past 10 e'clock absort 250 tills individuals neight be efficient within it. About half-past 11 the first body of Refirmant serviced as the greened, beining two banners, each of which was accounted by a cap of liberty. The first beru que a white greened has been priced as the greened has been priced as the first part of the country of the pasts of the country. A pest was accordingly assigned as the beasen of the pasts which had brought then the the pasts which had brought then that they should regain step the desires of the pasts which had brought then that they should regain step to the pasts which had brought then the the phasts which had brought then the the phasts which had brought then the the phasts of the pasts which had brought then the the phasts of the pasts which had brought then the the phasts of the pasts which had brought then the phasts of the pasts which had brought then the phast of the pasts of the past was accordingly assigned as the beasen of the pasts of the ary. A pest was accordingly assigned to the bear

#### THE QUEEN'S LETTER THE KING.

After the unjudiced and temperoted pursue unit, during a sunjudiced and temperoted pursues and, during a sunjudiced and pair Majory-bidy-ground, through of being medited by time this procession, through of being medited by time a randored only secre and rives walfignated and use against the under the samit side antivity of your Majorty— and which presentation, thread of Federy medition by time, thus has rendered only sorre and resen unalignation and unre-lenting—it is not without a great-sacrificous prisone finding that I sow, even in the way of consistentiance, bring supposed to soldress this latter to your difficury. But, bearing in relad-tion that Royalty rests on the beast of yabidic pool; that to this paramount consideration all others cought to submit; and source of the consequences dust now result from the peeces-use constitutional, fligad, and hitherto unbard-of proceed-ings ;—with a maind their supposessod, I cannot refruir from laping my grievous wrongs once more before your Majorty my evil-emisted occasiolers, the still dispect to re-frace to the claims of a dufful, faithful, and in-jent with you ready to induced to yield the combinations connected with the honour and dignity of your everse, the subdity of your layers, for transpulling of your results ple, whose generous heaven reed as opprension and creatry, and expectably when perpetuated by a pervenion and a mackery of the layer. A sense of what is due to my character and sex firthish

#### November 29, 1814(左)

「本日、本紙は公共の方々に向けて、印刷に関わる最大の改良の成果を提供いたします。本記事を読む読者の皆様は、最新鋭の装置が昨夜世に送り出したタ イムズ紙の数千部の中の一部を今手にしておられます。人間の労力を軽減し、速度においてあらゆる人間の力を凌ぐ、ほとんど有機的とも言える機械が発明 されたのです。」

~最新の蒸気式印刷機を導入、大量生産により購読価格を下げ、部数を伸ばす契機となった。~

August 19 1819(中)

~マンチェスターのピータールー虐殺事件の報道。地方へ派遣した記者の取材による初の記事となった。~

August 14 1820(下)

~国王ジョージと王妃キャロラインの離婚裁判でキャロラインを擁護したタイムズに王妃の国王宛書簡が独占掲載された。~

#### ■1830-1840 年代

1830-40年代は、選挙制度改革に代表されるように、政治が激しく動いた時期です。タイムズはミドルクラスの利害を代弁し、 選挙制度改革、穀物法の廃止など、改革派の新聞として時流に乗ります。

また、鉄道の開業、電信の実用化など、人々は、これまで経験したことのないスピード感を経験するようになります。タイムズ の記事にも、時代のスピード感が反映されるようになります。

ore, that it is abound so well as false to call us ayouthants.

But is it more true, that we are persecutors of the
nemery of Guenan IV.?

We defy any human being to lay his hand on a soll We defy any human being to lay his hand on a con-tended allasion amplayed in this journal, with regard to Graness IV., or to his character, which was not found-ed in fact. Without one particle of sailer, or persons (how could we, in str humble station as members of (how could we, in our humble station as members of private scolety, how powered?) Jeelings towards a prospose and seeduled Moorth, we have felt is to be a perameter, and indeed most painful duty, to opeak of his vices as known and warnings; we should have had indigledy more greatification in extelling his virtues, had sleep been equally discoverable.

The truth is, however,—and its peaks volumes about the man,—that there have reserve as an individual loosing man,—that there have been equally for him? What heart has heaved even throb of unmercentary screens? Was there at any prince as gargeous pageant on the stage more come.

is throw or unmercenary section in the stage more com-ine a gargeous pagent on the stage more com-leasly forgotten than he has been, even from the sy on which the heralds proclaimed his superior Has not that successor gained more he English tastes and prepospersions of him

#### July 16, 1830

「我々はこれまで、恨みや個人的な感情は抜きにして、王の悪しき行いを教訓や警告の意味で記事の中で指摘する ことが責務であると考えてきた。王に優れた点があるのであれば、それを賞賛することに喜びを見出しただろう。だ が、事実は正反対だった。亡き王ほど、その死を同胞から嘆き悲しまれることのない人はいるだろうか?誰がその死 に涙を流しただろうか?」

~10 年前の離婚裁判の時に王妃を擁護したタイムズにとって、ジョージ 4 世は因縁の相手。加えて国王は放蕩でも 有名だ。そのジョージ4世が逝去した際の追悼記事では、思い余ってか、本音が飛び出した。~

#### DREADFUL ACCIDENT TO MR. HUSKISSON.

(FROM OWN OWN COURESPONDENT.)

Liverpoon, balf-pest 8 o'clock, Wednesday night. I have just returned from our journey along the rail-road from Liverpool to Manchester, and back again; and though I had intended to give you some faint description of this astounding work of art, of the crowds which have litted almost every inch of our road, of the flags and banters, and booths and scaffbldings, and gargeons tests, which have callyoned even the dullest parts of our journey, I am obliged, on account of the lateness of the hour, to defer that description as comparatively uninteresting, owing to the fatal accident (as I apprehend) that has befallen Mr. Huskisson. The cavalende, if I may apply such a term to a party. riding by steam, was extremely splendid; it started from Livespool at a quarter to 11 o'clock, the first 16 miles of the journey was performed in 56 minutes, in the most delightful man er, amid the most enth electic shouts from the people. I was myself in one of

## ACCOUCHEMENT HER MAJESTY. BIRTH OF A PRINCE.

[We were enabled to give the following in a large part of our yesterday's impression :}-

THE TIMES-OFFICE, Bull-part 6 a.m. We have the happiness to amounce that the QUEEN has been safely delivered of a PRINCE.

We are happy to state that Her Majorty is daing will

We are indebted to the culture the Eksteo-Magnetic Telegraph for the moid communication of this important announcement.

September 17, 1830(左)

~リヴァプール・アンド・マンチェスター鉄道営業運転開業日の鉄道事故~

August 7. 1844(右)

「女王陛下はこの度無事、男児をご出産あそばされましたことを、ここにお 知らせします。陛下はご健康でいらっしゃいます。この重要なお知らせを迅 速にお知らせできたのは、電信の驚異的な力のお蔭です。」

~電信による初の報道となった女王の二男誕生の報道~

#### ■1850 年代

イギリスが空前の繁栄を謳歌した 1850 年代、タイムズの影響力は頂点を極めました。 発行部数で言えば、主要ライバル紙 数紙の合計よりもタイムズ1紙の発行部数の方が多かったと言われています。首相は新聞が政治への影響力を強めている 現状を憂慮し、議会でタイムズを批判しました。このような状況下、タイムズは独占批判への反論を社説に掲載しました。 タイムズの影響力に言及する際、忘れてはならないのが、クリミア戦争の報道です。 記者を前線に派遣し、イギリス軍の作戦 の杜撰さ、医療体制の不備を国民に暴露し、戦争遂行のための政府組織改革やナイチンゲールらの看護婦派遣への道を 拓きました。こうしてタイムズは、従軍記者誕生の歴史にも名前を残すことになりました。

#### THE CRIMEA.

[A portion of the following appeared in out? edition of yesterday :--]

(FROM OUR OWN CORRESPONDENT.) THE PLEET, OFF THE RIVER KAT

CRIMRA, SEPT. 26.
This morning the whole steam squadron, wit Agramemnon at the head of it, and accompanseveral transports carrying siege guns, steam at 7 o'clock, with the in'ention, it is said, operating with the army, which is expect reach the creek of Balaklava in the course of day. The crows of the huge line-of-battle ships ! after the steaming squadron with a heavy seeing vanish with it their hopes of glory and money. Especially since the battle of the which the feet, sailing close to land, could w very well, a wish to emulate the heroism of th troops, has seized hold of the crews, and not borrors which the fatigue parties sent on she next day to help in transporting the wound on the field of battle have cooled their ardour.

It is with feelings of surprise and anger that the public will learn that no sufficient preparations have been made for the proper care of the wounded. Not only are there not sufficient surgoons-that, it might be urged, was unavoidable; not only are there no dressers and nurses—that might be a defect of system for which no one is to blame; but what will be said when it is known that there is not even linen to make bandages for the wounded? The

rous an enterprise? And yet, after the troops have been six months in the country, there is no preparation for the commonest surgical operations! Not only are the men kept, in some cases, for a week without the hand of a medical man coming near without the name of a medical man coming near their wounds—not only are they left to expire in agony, unheeded and shaken off, though catch-ing desperately at the surgeon whenever he makes his rounds through the fetid ship, but now, when they are placed in the spacious building, where we were led to believe that every— thing was ready which could gave their pair or omening, where we were led to believe that every-thing was ready which could ease their pain or facilitate their recovery, it is found that the com-monest appliances of a workhouse sick ward are wanting, and that the men must die through the edical staff of the British army having forgotten that old rags are necessary for the dressing o wounds. If Parliament were sitting some notice

October 12, 1854

「負傷兵の治療も十分でないことには驚き、怒りが込み上げてくる。外科 医も看護婦も足りない。これは制度の欠陥で誰も非難できないかも知れ ないが、包帯のための布すらないことを知れば、何を言うべきだろう か?」

#### (右下)

「軍隊が当地に派遣されて 6 ヵ月にもなるというのに普通の外科手術の 備えすらないのだ!負傷兵は治療も施されず、苦しむままに放っておか れるばかりでなく、・・・広い建物に移され、ようやく苦痛を和らげられると 思いきや、救貧院の病棟にあるような医療器具すら欠乏し・・・」

~最初の従軍記者と言われるウィリアム・ラッセル記者によるクリミア戦 争の記事。イギリス軍の杜撰な作戦や前線の医療の惨状を国民の前に さらけ出し、近代ジャーナリズム史上最初のスクープと言われる。

#### ■1860-70 年代

1850 年代、新聞に対する課税が撤廃されるとともに、デイリー・テレグラフなど安価な新 聞が相次いで創刊されました。その結果、新聞の総発行部数に占めるタイムズの割合は減 少傾向となり、以後この傾向が逆転することはありませんでした。タイムズの独占的地位が 過去のものとなる一方で、国外におけるタイムズの威光は、交通革命を経て世界が狭くなり 始めたこの頃から輝き始めました。近代国家としての道を歩み始めた日本に関する記事も 増え始めます。

#### July 25,1870

~プロイセンとフランスの間で戦争が勃発すると、プロイセン宰相ビスマルクは超大国イギリスの世論を見方に付けるた めに、駐英大使に命じて、数年前に交わされたベルギーを巡るプロイセン・フランス間の密約(フランス語原文)をタイムズ に掲載させた。この記事は大きな衝撃を与え、議会でも取り上げられた。国際政治におけるタイムズのプレゼンスを示す 好例である。~

#### PROPOSÉD TREATY BETWEEN FRANCE AND PRUSSIA.

We have been favoured with the following

"PROJET DE TRAITÉ.

"(Sa Majesté le Rei de Fruse et Sa Majesté l'Hm-percur des Français, jugaint utile de resserver les ieus d'amitié qui les unissent et de constider les rapports de bon voisinage heurensement existant rapports de con vossange heurensemant existent entre les deux pays, convainness d'autre port que pour atteindre ce résultat, propre d'ailleurs à as-surer le maintien de la paix générale, il leur im-porte de s'entemère sur des quantiens qui intéres-sant leurs rélations futures, ont résolu de con-clure un traité à cet effet, et moumé en conséesce pour leurs plénipotentiaires, savoir :--"S. M., 80. "S. M., 8e.

Losquels, après avoir échangé leurs pleins pou-re trouvés en bonne et due forme, sont convenus a articles suivants >

et c Art. L.—Sa Majesté l'Empereur dis Français hast et reconnelt les sognisitions que la Prune a itte à la suite de la dernière guerre qu'elle a selemne contre l'Antriche et contre ses alliés. deposited their occupants. The Haitian Embassy and the Japanese Ambassadors were the objects of greatest interest to the spectators. The latter, especially, differed from all their brethren of the Corps Diplomatique in bringing with them an elaborate armament, which seemed rather out of place in a temple of Peace, though, de rigueur, ac-cording to Japanese etiquette. At the western

Yesterday morning they visited Lineaster's gun fac-tory, with which they were particularly interested. In fact, machinery of all kinds has a sort of fasci-nation for them, and they never tire of watching every exhibition of it of which they are afforded a sight. At the hotel where they are quartered the remarkable dacility, gentleness, and politicness of the whole retirue strike every one who has opportunities of seeing them. Already many of them have picked quest vent familiar Eaglish words and expres-sions, and manage to make themselves understood. Most of them are provided with dictionaries in English and Japaneso which they study assidaously. Fish (occasionally raw) and rico form a great part of their ordinary diet at every meal. The Ambassadom and officers have now so far adapted them-selves to European usages as to abundon chop-sticks, and both as to their mode of living and for the most part as to edibles they differ in little from English gentlemen. They

May 2.1862(左)

「万博会場ではハイチ使節団と日本使節団が注目を浴びた。特に、入念に武器を身に着けた日本使節団ー 行は、他国の使節団と際立った相違を見せていた。彼らの礼法に則ったやり方であることを認めるにして も、平和の祭典にあってどこか場違いな印象を与えていた。」

May 6,1862(右)

「銃製造工場では、あらゆる類の機械に心を奪われているらしく、展示物を飽きることなく眺めていた。・・・・ ホテルでのもの柔らかく礼儀正しい振舞は、人々の注目の的。英和辞典を携行している。魚と米が主食の 彼らは、今では箸を使うのを止め、日常生活はイギリス紳士と変わらない。」

~幕府が欧州に派遣した文久遣欧使節団が滞在したイギリスは第二回ロンドン万博開催期間中。万博会場 や各地を見学した使節団はメディアの注目の的となり、その一挙手一投足に好奇の眼差しが注がれた。~

#### ROUND THE WORLD.

Mr. Thomas Cook, writing on board the Pacific steamship Colorado, under date Nov. 6, continues his interesting account of the journey now being taken round the world by a party of tourists under his guidance :-

"Assuming that my letter from San Francisco resched you and was honoured with a place in The Times, I avail myself of the tranquility of the Pacific and the expectation of meeting a returning mail steamer to add a few particulars on American travel, which I think will be of strvice to strangers whiting the United States, especially those who contemplate a tour round the world. Bailroads and hotels are the two great essentials of ease and confact in American travel, and these insti-tutions differ in their management and provisions from European accommodation. I will endeavour to note come of the most prominent advantages and disadvantages of American as compared with English railways. "The open cars of the American lines afford facilities

better than arriages.

January 23, 1873 (左)

February 5 1873 (右)

men of the 19th century, and we still desire to deal with the "cutsate du auracie," Recolou, the overthrown, with "Enprison with a mission," Nagoleou, the life fact Lei us go the Affect Waterloo and Scelan there are still gailly also the mission of the mission with the same and the mission of the same and the mission with the mission of the mission with the mission with

「将軍とその夫人の墓地のある芝の寺に行った。最近まで外国人の立ち入りは禁じられていたところだ。・・・・・江戸の街を歩いたが、建物の壮麗さは 他のどの国も凌ぐほどだ。・・・・・13 台のジンリキシャに分乗し、ガラガラ音をさせて街中を行くと、人々が私たちを見て笑い、歓声を上げた。・・・・・驚い たのは、本や絵を売る多くの店が軒を連ねていることだ。聞けば、日本人は読書が大好きな国民だと言う。」

~トマス・クックは世界初の世界一周パック旅行を企画し、みずから添乗員として同行した。クックが旅の途上で書いた経過報告「世界一周(Round the World)」は3回に分けてタイムズに掲載された。読者はこの記事を通して、世界一周旅行を追体験することができた。~

#### ■1880-90 年代

新興の新聞デイリー・メールに発行部数を追い抜かれるなど、タイムズは低迷します。 それを象徴するのがアイルランド自治 運動の指導者チャールズ・パーネルをめぐる誤報です。アイルランド担当大臣が殺害された事件にパーネルが関与したこと を記した手紙をタイムズが掲載したものの、後にそれが捏造であることが判明します。

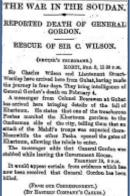
## THE DIAMOND JUBILEE.

CELEBRATION IN LONDON.

THE QUEEN'S PROCESSION.

THE QUEEN'S PROCESSION.

That great day of national and Imperial rejoicing upon which the loopes of all have been
faced for many westers and number has come and
gone with triumplant success. It had been unitaipassed exqueity, but need without amaisty, in all
paste despecies, but need without amaisty, in all
paste of her Majessy's dominions. There was
reason for come annioty on account of the strain
which participation in a prolonged and splanning
pagenal wrast place upon the gravious lady and
matchiless groun whomes at once the centre unit to
course of theoremsenial. Apprehensions on this point
were leasured when it was found that her
Majesty's health, when sho returned from Cimics,
was hertor than it had been for some years. This
proportons has happily been fully mointained, and throughout the sphankli proceedings of yeatering the Queen was to all
appearance in the best of health and spirits, not



Sir Charles Wilson and Lioutenant Stu-



June 23. 1897 (左)

~ヴィクトリア女王即位 60 周年記念式典における 女王行進の記事~

February 11, 1885 (中)

~ゴードン将軍がスーダンのハルツームで殺害さ れたことを伝える記事。

スーダンに派遣されたゴードンの元には数少ない イギリス人がいたが、その一人がタイムズ特派員 フランク・パワー。パワーの記事は窮地に陥ったゴ ードンへの救援軍派遣の世論形成に大きく貢献し たと言われている。~

April 18, 1887 (右)

~アイルランド担当大臣殺害にパーネルが関与し たことを記した手紙を掲載したタイムズの記事~

#### ■1900 年代

20 世紀初頭、イギリスは日本と同盟関係に入ります。日英の接近に対して、タイムズはメディアとして大きな影響を及ぼし、 「日英同盟のゴッドファーザー」とも呼ばれました。タイムズの親日報道を担ったのが北京特派員、アーネスト・モリソンです。 高い見識と豊富な人脈に基づくその取材は、幾多のスクープをもたらし、日露戦争を演出したとも言われています。

#### DEATH OF THEQUEEN.

It is with the most problem and courd the death of our much loved Queen.

Throughout yesterday the blow that has ever believed in grief the peoples of the Initial copies was availed with universal set alone arblets fear, which grow more tence an cigrant as successive believing personed the At 7 o'clock susper on was could by as following message from the Prince of Webs: to the Lord Mayor, which was instantly ma-

" Orborns, Tronday, 6 45 p.m. The Prince of Wales to Lord Mayor

"My beloved mether, the Oscee, his just sed away, surgeanded by her children. randchildeen.

#### LATEST INTELLIGENCE.

#### RUSSIA AND CHINA.

#### A MANCHURIAN AGREEMENT.

(FRIOM OUR OWN COMPROPRISED.) II.
An agreement has been excelled, between
Bursts and China regarding the Russian military
2008; which is a properties of Russians and the
properties prince of Massianis, and the
resumption of Olitom civil administration under recursing province of manners, and super-recursing of Olinson civil shrindsteptic updar Russian protection. The agreement was signed by representatives of Tenge, the Tratage General at Michiga, and General Reconstricts. represent-ing Admind Moreinf, the Russian Commode-in-Chief. Rimin consents to allow the Partia General and the Chinese officials to remain the civil government of Mulcion and Fengreison pro-viates on the following conditions:— (1) The Taking General Toung undertakes to protect the province and pacify it, and to exist in the quantization of the rulpoof. (2) He must treat Kindly the Russians in military eccopation, protecting the military and pacifying the province, and provide them with longing and provinces.

January 23,1901 (左)

~ ヴィクトリア女王逝去を伝える記事~

#### January 3,1901(右)

~ 「露清満州協定」という見出しのこの記事は「満州南部の重要都市、瀋陽をロシアが軍 事占領し、行政をロシアの保護下に置くことに関する協定がロシアと清国の間で調印され た。」との書き出しで始まり、協定の九条項を列挙している。ロシアの満州保護領化への 布石として調印されたこの協定は、モリソンによってすっぱ抜かれ、タイムズ紙のスクープ 記事は世界をあっと言わせた。結局ロシアは日本の抗議に遭い、協定の破棄を迫られ る。東アジア近現代史の中で、新聞のスクープ記事が政治外交に影響を与えた例の一つ である。~

#### BARON SUYEMATSU ON THE " YELLOW PERIL."

Baros Sutemateu addressed the Control Asian Society at 21, Albemario-struck, protectly afternoon, on Chinese expunsion and the fature of the Far East. Sin T. Houzour presided, and at the request of Barce Seyemates, who, though singularly well acquainted with our language and alternative, distructed his own reading. Mr. Vellentin Christo read the paper. In the ourse of an elaborate Seyemate, which we have been exceeded the civilization of the Chinese expansion, the Baron, in his peacer maintained that China had sower extended her civilization for anothern dominions, but the outside people minds of har northern dominions, but the outside people minds of har northern dominions, but the outside people much not allow her to do so. The large dominion of Mengolin and Idmedantia, which now helonged to her, and constitute portions of Shorth of which she was degreed at easier a recent date by her northern neighbour were added by one of the control Baron Sutemateu addressed the Control Asian Society

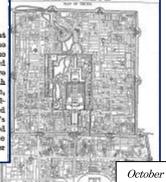
#### January 12, 1905

~20 世紀初頭、黄色人種を脅威とみなす黄 禍論が欧米諸国に普及すると、日本はそれ を鎮静化するため、広報活動を行なった。左 はロンドンの中央アジア協会で行なった末松 謙澄の講演を伝えるタイムズの記事。~

#### THE SIEGE OF THE PEKING LEGATIONS.

(FROM OUR OWN CORRESPONDENT.) PEKING, AUG. 14.

One of the ancient sages of China foretold that " China shall be destroyed by a woman." Tho prophecy is approaching fulfilment. When the Empress-Dowager, in September, 1898, seized once more the roins of power, who could have foreseen that she was to lead her country with such swiftness to destruction? The anti-foreign, anti-Christian movement which has now culminated in the occupation of Peking by the allied Powers and the destruction once for all of China's power as a nation was from the outset encouraged and fostered by the Empress-Dowager and by the ignorant reactionaries whom she selected as h



October 13, 1900

~義和団の乱の際、北京の公使館街が清朝 軍に包囲され、多数の外国人が 2 ヵ月間籠城 を余儀なくされた。その中にモリソンがおり、こ の体験を「北京公使館街の包囲」という長文の 記事にまとめあげた。位置関係を示すため、 公使館街の平面図も掲載されている。~

#### ■1910-1920 年代

1908年、タイムズは創業以来はじめて、創業家以外の手に渡ります。デイリー・メールなどの大衆紙を創業し、新聞業界に 君臨していたノースクリフ卿です。ノースクリフ卿の経営手法が奏功し、それまで低迷していた発行部数は大きく伸長しまし た。

#### TITANIC SUNK.

TERRIBLE LOSS OF LIFE FEARED.

COLLISION WITH AN ICEBERG.

OFFICIAL MESSAGES.

An ocean disaster, unprecedented in story, has happened in the Atlantic, to White Star Ener Titanic on her naiden voyage, carrying nearly 2,400 cople, has been lost mor Cape Roos, and according to the latest messages here is grave reason to fear that ere is grave reason to four that m than 700 of the pensengers and ow have been saved.

Early pesterday evening the me ive no indication of a catastrophe of sub terrible magnitude, but later they

#### AUSTRIAN HEIR AND HIS WIFE MURDERED.

SHOT IN BOSNIAN TOWN.

A STUDENTS POLITICAL CRIME.

BOMB THROWN EARLIER IN THE DAY.

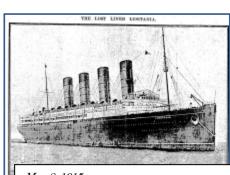
THE EMPEROR'S GRIEF.

April 16, 1912 (左)

~タイタニック号沈没の記事~

June 29, 1914 (右)

~第一次大戦の引き金となったオ・ ストリア皇太子夫妻暗殺の記事~

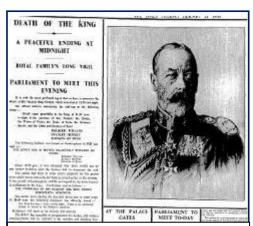


May 8, 1915

~客船ルシタニア号がドイツの U ボートに撃沈 されたときの写真入り記事~

#### ■1930-1940 年代

映像メディアの 20 世紀、伝統的な活字メディアである新聞は、読みやすさを意識し始めます。大きな活字の見出しが目立つようになり、写真が使われるようになります。新聞のレイアウトやデザインを変える動きではタイムズは後手に回っていたと言わざるを得ませんが、この大きな動きの所産の一つとしてタイムズ・ニュー・ロマンという新しい字体が誕生しました。



January 21, 1936

〜国王ジョージ5世逝去の記事。50年後に公開された主治医の記録によれば、コカインとモルヒネの注射を2回行なうことで国王の安楽死は早められたという。その理由は、国王の死は夕刊よりも朝刊に掲載する方が相応しいから。実際、主治医は妻に電話し、朝刊の印刷を遅らせるようタイムズに電話をさせている。〜

#### October 3, 1932

「今朝の小紙朝刊で完了した字体の変更は小紙がこれまで行なった試みの中でも最大級のものです。ライノタイプとモノタイプという小紙が使用している二つの機械組版で利用に堪えうる字体をデザインするのに2年間を費やしてきました。」



#### "THE TIMES" IN NEW TYPE

#### HOW THE CHANGE WAS MADE

The change of type completed with this morning's issue of The Those has involved one of the biggest undertakings ever accomplished in a nowspaper office.

More than two years have been devoted

signing and cutting the type character of ultimate use in the two systems of arrival composition used on The management of the system of the s

May 8, 1945 ~ドイツが無条件降伏し、第二次大戦における欧州戦線

での連合国の勝利が宣言されることを伝える記事~

#### ■1950-1960 年代

テレビの登場を背景に、新聞業界の競争は激しくなり、経営基盤を確立するための買収が起こります。タイムズのオーナーはトムソンに変わりました。また、創業以来、一面に広告を掲載していたタイムズが一面にニュースを掲載するようになるのも1960年代です。

September 9, 1940

~第二次大戦中のドイツ軍に

よるロンドン空襲の記事~





 $June\ 2$ , 1953 (左)

January 12, 2008 (右)

~ヒラリーのエベレスト探検にはタイムズ記者ジェームズ・モリスが同行した。 モリスは初登頂成功のニュースを"Snow conditions bad stop advanced base abandoned May twentynine stop awaiting improvement stop all well"という暗号にして送信した。メッセージはベースキャンプから48キロ下った警察署まで走って届けられ、そこからカトマンズの英国大使館を経てロンドンのタイムズ本社まで無線で届けられた。ヒラリー登頂の記事が掲載されたのは、エリザベス2世が戴冠した日であった。右は、ヒラリー逝去の翌日、このエピソードを紹介した記事。~





#### ■社説

タイムズのメディアとしての影響力は、社説を通じて発揮されました。タイムズの社説はあるときはミドルクラスを、またあるとき はイギリスを代弁しました。タイムズの社説を通じて、これらの様々な声を聞くことができます。

The Earl of DERBY remarked with considerable

combinate in the speciel on the Address, that-these days the Regitah press aspires to shar influence of statemen, so also it must share it responsibilities of statemen. If the first of the propositions he established, the second follow propositions he established, the accord fello matter of course; and we, of all men, ar least disposed to lower the proper functions deny the responsibilities of the power we ma rive from the confidence of the public. Be that power more or less, we cannot admit the main purpose is to alare the labours of states ship, or that it is bound by the same limits the same duties, the same is abilities as that of Ministers of the Crown. The purposes an duties of the two powers are constantly sepduties of the two powers are constantly sep generally independent, sometimes dismotrical posite. The dignity and the freedom of the are trammelled from the assessort it accep-ancillary position. To perform its duties with tire independence, and consequently with

Dustined, as we believe the press to be, to oc-cupy a position of continually increasing impor-tance, and to exercise a power over the formation tance, and to exercise a power over the formation of public opinion compared with which its present influence is but slight, it is most desirable that a true theory of its duties, responsibilities, and field of action should be enunciated, or, at any rate, of settion should be enunciated, or, at any rate, that it should not be fettered by the application of erroneous tests and arbitrary principles. The suds which a really patriotic and enlightened journal should have in view are, we conseive, absolutely identical with the suds of an enlightened and patriotic Minister, but the means by which the journal and the Minister work out these ends, and the conditions under which they work, are essentially and widely different. The statement in opposition must speak as one prepared to take office, it he abstract in the confirmation. sre trammelled from the moment is according to the moment of the moment political problems as the conduct of poliA monopoly is that prixiting by which centain parties are artificially maintained in the envolutive right of supplying commendity which could be procured of the same goodness elevahere. Waste is the monopoly of The Please? By what agreey is it mointained it By the stamp during, which reconstitute the command of capital I We have just exhibited the value of this argument, but even if it were seemed, is it a peculiarity attending the production of a navapaper that capital should be required to effect it in the best manuer? People come for our advertigence of client for the simple reason that we negly in the greatest also done and of the best quality the article they want—publicity. If they could get it sleechers in greater perfection, or at a changer rate, they would certainly not proceed to Printing-bases squeee, instead of toopsing what in Floot-streat or the Strand. Their choice is speed to them; they know what we sak, said they know what we give. We give them the benedit of a circumbation more than too-fold that which they could obtain anywhere the, and amonopy those choses of the population where it is most likely to be serriouship. The advertigenesses are commanded by the circumbation, and by what in the circulation commanded? Does anybody scally think it could be evaluated, in protected by any famindle ensurements whatever I——et that our instructs could lin in any bunded or crippled?

January 11, 1850

「独占とは、特定の当事者が商品を供給 する排他的権利を人為的に維持される特 権である。どこにタイムズの独占があるの だろうか?どのような力によってそれは維 持されているのであろうか?・・・・・ 人々 は発行部数が最大であり、最高のクオリ ティの記事を提供しているという単純な理 由から、小紙に広告を掲載するのである。 より安価で大きな効果を期待できる新聞 が他に見つかれば、人々が小紙に広告を 掲載することはないであろう。彼らの選択 は彼ら自身の選択である。小紙は、他紙 の10倍以上の発行部数という便益を広告 依頼主としての彼らに提供しているので

~タイムズが独占を享受しているとの非 難に対する社説での反論。~

February 6, 7, 1852

~報道の自由、新聞と政府の関係を定式化した社説。 近代ジャーナリズム史上の記念碑的テキスト。~

cals, who, with their hopes excited by a reforming Ministry, aim at procuring by one stroke all those results which few but themselves think of paramoun importance. We warn this party, whose intentions we believe to be good, but whose zeal we think too exacting, to be careful lest they fall into the snare already prepared for them by the Tory conspiracy: they would, we are sure, be the first to regret the inoffable mischief of upsetting an honest Cabinet, and would never forgive themselves for baving contributed to such a catastrophe by their junction with men whose principles they abhor, and by whom they themselves would be laughed at and abjured as soon as the baneful victory should be achieved. It is, however, to the people we chiefly look; unless the people—the

thunder for reform, it is they who ab Minister, -it is not the Minister who be

January 29, 1831

~タイムズの異名

"Thunderer"の由来となった 選挙法改正に関する社説~

The press, we are told by our flatterers, is the Fourth Betate of the realm. If that he true of its power, it is still more true of its installation. Even in its meat compenhencive sense it is an estate, and therefore a class. The result is, that while it can do everything for others, and is the medium of all changes, good or had, in the community at harge, it is almost utterly helplass for its even good. That will partly account for the fact, that though it provides and collects all the complaints of other tax-payers, and remeatis them to the Government and the Legislations, it is at this measure the most tax-barm laterest in taxed insighes. The sheet before you, good reades, is taxed up to the threat. The material is taxed nearly \$6. append; the adventicements are taxed in \$6. append; the adventicements are taxed in \$6. appears in the distance of about a dozen yards, entails the stame out as the perinting machine, its publication, to the distance of about a dozen yards, entails the stame that of a power. It was all this comments.

January 31, 1851

「人々は小紙を買い被り、第四の権力などと言 う。第四の権力などという言辞は、それが有する 力について当てはまるとすれば、その無力につ いてはもっと当てはまるであろう。・・・・・第四の 権力は、他の人々や団体のために何でもでき、 社会にあらゆる変化を及ぼす媒体となる一方 で、自身の善や便益を向上させるためにはほと んど無力である。小紙は、あらゆる機会に他の 納税者の不満を集めて政府や議会に伝えている が、その小紙が王国で最大の納税者である。」

estimated is new in the randor. You Currell of the Belikas Respected Association ratio as appeal to the public or to private Individuals to tay in at last the dispersion of delic unique issue of december yellower, burning on the historian superts of the most difficult economic problems, may satisfar be bettern up no carried beyond the Atlantia. Bibliomenica, Nos ether collectors, are now multiplying is the United States, and they are history, in an imperious way, in the Atlantia. Bibliomenica, Nos ether collectors, are now multiplying in the United States, and they are history, in an imperious way, in the Atlantia. Bibliomenica, in the United States, and they are history, in an imperious way, in the Atlantia. Province of Economic Bibliomenica Frayesta's imagenated collection of the control of the occurring of Atlantia Bibliomenica who is alto a flaw a big chapter of the Committed of the States of the Committed of the States of the Atlantia Collection in the Internate of the number of the Council are Mr. Advance District, Mr. John Mosseler, No. Auron. States, Mrs. Loventon Collectors, Str. Remove Green, Provinces Manusca, Str. Remove Green, Provinces Manusca, Str. Remove Green, Provinces and other persons of high anthentic. No. Auron. 25, 1901.

June 25, 1901

「他のコレクターと同様に書物愛好 家もアメリカでは増えていて、ロンド ンのオークション会場で横柄なやり 方で値を付けている。フォックスウェ ル教授の比類のない経済学文献コ レクションがアダム・スミスやアーサ -・ヤング、リカードを生んだ国から 外国へ持ち去られるようなことがあ ってよいのだろうか。」

In these two ways, then—by the direct want of adjustment between the capacity of production in a trade and the domaind for the articles produced, and by the goursel diministion of oredit—the discremengement of business produces some of the effects of an actual loss of capital. But it strely follows that, if there is acting more than discremengement now at work, our recovery may be easier than if some loss of capital had to be made good. "As regards those trades where capital and plant have been increased in cavers, there is a natural remedy always at work—the increase of population. Given a state of things in which the increase of capital is arrested, the owners of capital in any given inclustry will require to be very great indeed if the growth of population in a few years does not crystake it. Hence, in the very worst period of depreaden these is a force sibmily at reach to cure it. The domain of the occasioner is all the while stimulated by the low prices providing, so that there may be an increase of the effective description of the population period of the content in the same numbers of the population content with an increase of the offsetive description of the population contents with an increase of the offsetive description of the population contents with an increase of the offsetive description of the population contents with an increase of the population contents of the population contents of the population contents of the population can be affected as a supplication of the population can be affected as a supplication of the population can be affected as a supplication of the population can be affected as a supplication of the population can be affected as a supplication of the population can be affected as a supplication of the population of the can be affected as a supplication of the population of the can be affected as a supplication of the can be affected as a supplic

d from the same numbers of the population perating with an increase of the population it-The diminution of credit is more difficult to

January 17, 1879

~経済が不況にあっても、 市場は自動的に調整され、 経済は回復に向かうとい う、19世紀の考え方が典型 的に現れている。~

#### ■投書

タイムズには毎日、有名、無名の人々からの多くの投書が 掲載されました。特に記録のない一般の人々が様々な事 件や出来事に際して何を考え、何を思っていたのかを雄 弁に伝えます。

that a man had order to first natured of the shape he were, and to shrink from binself, as fashiand in the intege of the Beril. When the two microshie continues who attacked all this ghadly sight about them, were turned quirering into the air, lince was no mice outdied, he more pity, no more integels that two immortal coult had good to judymost, no more restrict in any of the previous descending, than it the same of this previous constitute, than it the same of this integer been learned in this world, and there were no belief among near but that they precibed this, the beauts. I have seen, hatchielly, keens of the worst curees of general confoundation and corruption in this country, and I think they are not many phase of Lowdow life that could acceptain you. I must selemity convinced that could acceptain you. I must selemity

November 14, 1849

~ディケンズの投書。~

nation momentum fiscal is presented at the wary down of good citizens, and is possed by, unknown are inspected for the Anni when, in our prayers and chandrage for the shape, we are Employ expressing before the shape, we are Employ expressing before the first provided ask your random to consider, whether it is not a stone to think of this one, and to said your faithful events.

I am, Sin, your faithful events.

Deposible denses, Tuesley, Mar, 35.

changing the "direct" British and French areas "b" and "c" of Document II. to sphore of influence.]
[The author of Document I. was Sir Henry McMahon. Document II. and III. were by Sir Mark Sykes. Lond Robert Ceell authorized IV. They were all produced under attest of military urgency to induce the Arabs to fight on our side.]

I can see no inconsistencies or incompatibili-ties in these four documents, and I know nobody

It may then be asked what all the fuss between the British, the French, and the Arabe is about. It is mainly because the agreement of 1916 (Document II.) is unworkable, and in and

September 11, 1919

~T.E. ロレンスの投書書。~

of ATE ロレンスの投書書。~ pips, with such accessors as they themselves judge they need, the neorseary revision of this agreement is a delicote matter, and can hardly be done satisfactorily by England and France, without giving weight and expression also to opinion of the third interest—the Arab which it created. to the

T. E. LAWRENCE.

#### TO THE EDITOR OF THE TIMES.

TO THE EDITOR OF THE TIMES.

Six.—We have four years in which to con our hours in order before the Bariin Olympic Games. Might I sungest that the most preceding change of all is that we should send in a British Empire tour instead of meetly a British team? The Americans very wirely and proparly sand Red Indian, negroes, and even a Hawaian amongst their representatives. We, on the contrary, acquises in our white follow-subjects from the Colories containing under separate headings. I am sum that if they were approached with fact they were approached with the two weeks years approached with the two weeks with a sent that if they were a sent of the continual local honours they may gain in order to form one united team in which Africans, Australians, and Canadians would do their share with men from the Machay Country under one flag and the same insignal. I would go further and soo whether among Caylon or Malay zwimpers, Indian runners, and Sich urasilers we cannot find winners among the coloured review of the Empire. Such a movement would, I think, be of the highest political importance, for there could not be a first object lesson of the unity of the Empire than such a team all striving for the victory of the same flag.

Yours sincerely,

Windlashars, Cowborseph, Susson, July 15.

#### SIGNOR MUSSOLINI AND

"THE TIMES,"

TO THE EDITOR OF THE TIMES.

TO THE EDITOR OF THE TIMES.

Six.—I are very smalthe of the fact that your most important paper attentively follows my political and polemical manifestations and the same political and polemical manifestations. Bit does not correspond with facts that the fast fills verted by the Italian Charder are against the most elementary liberius, whereof you will be conviewed by carefully considerable attained by the attained polementary of the abscard laws. It is not true that pletche are discontented. On the content of the abscard laws. It is not true had pletche are discontented. On the content pletche are discontented. On the content of the same proposition is carefully as an expectation of the same proposition of the same garde.
I am. &c.,
MUSSOLINI.

#### July 18, 1912

「機転を利かせれば、アフリカ人も、オーストラリア人も、カナダ人も、進んでローカル な名誉を捨て、一つの旗と同じ勲章の下にある母国の人々との絆を確かめ合うため に、大英帝国という一つの共通のチームを形成する方を選ぶはずだ。・・・・このよう な運動こそ、最も政治的に重要であると、私は思う。というのも、一つのチームが同じ 旗の勝利に向けて努力すること以上に、帝国の統一を示す格好の実例となるものは ないのだから。」

~コナン・ドイルの投書~

June 26, 1925

「貴紙が私の政治活動や発言を丹念にフォローしてくださっていることに謝意を表しま す。しかしながら、貴紙の最近の社説の幾つかの記述については修正させていただ くことをお許し下さい。まず、イタリア議会で最近採決に付された法案が基本的な自 由に反するものであるとの事実に符合していません。これについては、この法律の 条文を精査していただければご納得いただけるはずです。」

~ムッソリーニの投書~

#### ■訃報

イギリスの高級紙は訃報欄が充実しており、物故者の業績を詳述した訃報記事は貴重な人物情報源です。タイムズは 1880 年頃から今に至るまでほぼ毎日訃報記事を掲載しており、集約すれば膨大な数の人物情報が収録されていることになりま す。タイムズは出来事の記録としてのみならず、人物情報の宝庫でもあります。

GESTUARY.

Mr. Thomas Cook,

Mr. Thomas Cook,

Mr. Thomas Cook, the originate of the securious system of callway intralling and despite of the well-haven from Meson. Thomas Cook and fine, where heatingsation are all Leightheriness, benden, find a this residence. Havenerity, Bengoot, Leicenstein, about aridingly on Monthly. His entering in 160 was coming rather the most discounties, about account of the cook of the complex cookilities. Born on Economics 160, 1800, at Bellitama, in Berkythire, of very humbe spaceting, ab hell is his sady years a source struggle for the hore that is also called a source of the law of the control of

July 20, 1892

~トマス・クックの訃報記事~

Obituary

MARQUIS TOGO, O.M.

THE NAVAL HERO OF JAPAN

We amesuacy with great respect the secretary with the secretary with great respect the same rising the doubt, at the ago of \$5, or harmon of the Fleet Marquis Tego, who was created as Marquis or a hiddenth-bed. Now until the received in the fleet Marquis Tego, who was created to be present the secretary with many Resource that the present of a wide marketed. Now until the reached his footy-security was a fleet of the secretary with the secretary with a secretary with the secretary with

~東郷平八郎の訃報記事~

#### THE LATE MR. LAPCADIO HRARN.

THE LATE MR. LAPCADIO HRARN.

A Japanese correspondent writes:—
Mr. Lafoadio Hearn, whose death was ennounced in The Trees of Tumodsy last, occupied a really unique position as a writer on Japanese subjects. An appreciation of his literary works may be of interest at the present juncture, although, not baring one of his books for radiestors, I comnot bept to do him a full measure of justice. Mr. Hearn was not an authority on things Japaneses in the urnal sense. I believe he had some knowledge of Japanese, but it can landly be add that he was a theorety meater of the language. Although married to a Japanese ledy, he did not mingle in Jupanese society, but lived shoust in seclurion. Nor does he seem to have taken much interest in the precisical activities of the Japanese nation. The important material progress and political development that was taking place in the country of his adoption against comparatively little in his writings. On the other hand, his works were of an order entirely different from the frieduces, and often vulgar, productions of globetrotters and other superficial writing, who regard Japan magnitude.

October 4, 1904

~ラフカディオ・ハーンの訃報記事~

#### ■広告

#### PORTRAITS AND MEMORES

ULLUSTRIOUS PERSONAGES OF BRITISH HISTORY.

By EDMUND LODGE, Esc., SUBSTITUTE OF LINE, P. L. MARCH PHILIPS, ANALES, and the Higheston, May Let, 1993. The French Edizies, with an auticely New Set of Places.

The Part Order of Harrison Egilla, who are mirely 2000 for C Harrison
Figure Order of Harrison Egilla Devices and Explore Order of Harrison Harrison, in Hermales of the
man Education Explain Problem of gas, the Glossoft form, in the Education of Harrison, in the present
man of the state of the Harrison Egylla Devices of Language and the Education of Harrison of Harrison
and Particles, and the Harrison of the Harrison and Harrison of the Harrison of the Harrison of the Harrison
of the Politics, extension for the Harrison and other particles of the Harrison of Harrison Explorer. Extension
APPLICAL, LARK, ESPLANT, ST. ESPLANT, And the Applications, with an equilibrial by Harrison, Extension
Marrison on the Harrison of the Harri

we have been a set of the control of

distant every Missch, containing stem highly-factoried Provide, with their consequenting trend with the Magnitum and Reviews, print 2.5 feet; or with proof impossible of the 18th, 18th.

May 1, 1829 (左)

「イギリス史の 100 人」

~タイムズ初の一面広告~

ADDRESS TO HIS MAJESTY. THE CHOOL MOST STUNDLESS. NUMBERS W. R. the enderly and Minderse, Bushess, Shap-meters, Theleas, and of the commend which the object Landon, require provident of the protest functions in address your Melecy for the propose of advantage the reportation of the date of the legal advantages in your Deleasy's present and results.

Delpais's person and cross to Delpais's person and cross to Delpais and the partial thinkings are from Malaces only of words on which wheal contribution of Malace Looks, and Controvat, and Suding durated for and Spinisher contributed (as assisted for the Malaces Allerian and Al

Toding, in consect with all classes of year bio-justifications, the deep in persons of applying to all read classes, who seem to you per branch, a wholesope and descriptoration, and of classical consections in districts every important of which assessment are date featur Braility to an

THE LIGAL AND GENERAL LIFE ASSURANCE SOCIETY 638 100 TRACT Western St. 101 100 785 18

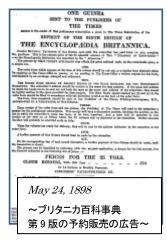
March 31, 1897 (右)

~アニュアル・レポートの一面広告。20 世紀になると、新聞広告での 企業のアニュアル・レポート、株主総会の案内が一般的になる。~

December 29, 1834 (中)

「国王への書簡」

~署名者約5,000人、19世紀最大の新聞広告~







December 31, 1915



#### *◆インターフェイス◆*

The Times Digital Archive は、以下の3種類のインターフェイスで提供されています。

~オックスフォード英語辞典の広告~

✓ The Times Digital Archive 独自のインターフェイス

#### ✓ Gale NewsVault

Gale が提供する約 20 の歴史的な新聞・雑誌データベースの横断検索を可能にするインターフェイスです。The Times Digital Archive を含む、対象データベースを1つでもご契約いただくと、ご利用いただけます。

#### ✓ Artemis Primary Sources

Gale が提供する歴史的な一次情報データベースの横断検索を可能にするインターフェイスです。対象データベースを2つ以上ご契約いただくと、ご利用いただけます。Gale NewsVault の対象データベースも、順次 Artemis Primary Sources への搭載が進められており、The Times Digital Archive も Artemis Primary Sources でのご利用が可能になり、Nineteenth Century Collections Online, The Making of the Modern World など、センゲージラーニングが提供する歴史データベースと横断検索することができるようになりました。



The Times Digital Archive は、2014年12月現在、創刊号より2008年までの記事が閲覧できます。2015年には2009年まで、2016年には2010年までと、毎年1年分ずつ閲覧可能年が増えていきます。

- ※権利上の理由で、ごく一部ですが収録されていない記事もございます。
- ※ストライキによる休刊時期(1978年12月から1979年11月)については収録されていません。
- ※紙面イメージはマイクロフィルム版からスキャニングされているため、写真など画像は一部、不鮮明な部分がございます。そのほか、 原紙の保存状態によって、一部、判読しづらい部分があります。
- ※検索用の本文テキストデータは、OCR (光学式文字認識技術) によって自動的に生成されたものであるため、検索において 100%の 正確さを保証するものではありません。

掲載商品のすべてのコンテンツと機能をお試しいただける1ヵ月の無料トライアルを受け付けております。 掲載の商品・サービスに関するお申し込み、お問い合わせは、株式会社 紀伊國屋書店 学術情報商品部 雑誌・電子商品課 (電話:03-6910-0518、ファクス:03-6420-1359、e-mail:online@kinokuniya.co.jp) までお願い致します。 お預かりた個人情報は、弊社規定の「個人情報取扱方針」http://www.kinokuniya.co.jp/06//gaiyo6.htm に則り、取り扱わせて頂きます。





#### **American Periodicals Series**

#### 植民地時代から 20 世紀初頭にかけてアメリカで刊行された定期刊行物を収録するデータベース

植民地時代の 1741 年から 20 世紀初頭までにアメリカで出版された定期刊行物を収録するデータベースです。アメリ カが植民地から独立国家へと変貌した 18 世紀から始まり、20 世紀初頭までの約 150 年間に刊行された他種多様な タイトルを提供します。当時のアメリカの社会をあらゆる観点から調査することができます。

#### 🤛 収録の概要

- 収録対象年代:1741年~1943年 ※主として 19 世紀以前に刊行を開始した雑誌を収録対象とします。
- 収録誌数:約1,100誌
- 収録ページ数:約 700 万ページ

右図:年代別 収録分布図 (記事単位、10年ごと)

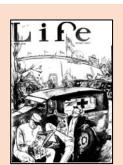
# 1850 年代 1800 年代 1750 年代

#### **収録タイトル(例)**

凡例:誌名(収録期間)/継続後誌 \*…創刊年·最終刊行年

- 大衆·諷刺
  - Christian Union (1870\*-1893\*) / Outlook(1893\*-1924)
  - Independent (1848\*–1928\*)
  - Life (1883\*-1936\*) (諷刺雑誌)
  - National Police Gazette (1845-1906)
  - Puck (1877\*-1918\*)
  - Scientific American (1845\*-1908)
  - Vanity Fair (1859\*-1863\*)
- 文芸・評論
  - Dial (1840\*-1844\*)
  - Graham's Magazine (1826\*–1858\*)
  - North American Review (1815\*-1939\*)
  - Scribner's Monthly (1870\*-1906)
  - Southern Literary Messenger (1834\*-1864\*)
  - United States Magazine (1837\*-1851\*)
- 女性・ファッション・家政
  - Godey's Lady's Book (1830\*-1898\*)
  - Harper's Bazaar (1867\*-1912)
  - Ladies' Home Journal (1889\*-1907)
  - Pictorial Review (1899\*-1906)
- 児童
  - St. Nicholas (1873\*-1907)
  - Youth's Companion (1827\*-1929\*)
- 政治・経済
  - Bankers' Magazine (1846\*-1943)
  - Political Science Quarterly (1886\*-1905)

その他、宗教・科学技術、暮らし、医学、教育、統計、ニュース などあらゆる分野の雑誌を広く収録します。

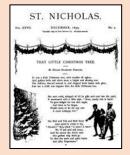












#### > 収録形式

- ▶ 刊行当時のままの誌面イメージを収録します。 タイポグラフィー、絵、画像要素、記事レイアウトなどをすべて 確認することができます。(モノクロないしグレイスケール)
- ▶ 1 冊ずつ掲載順に収録、さらにタイトルごとに刊行年順のリストが 用意されており、当時の読者と同じ視点で閲覧できます。 検索で記事をピックアップするだけでなく、ページ順、刊行年順に 閲覧ができます。

#### <u> 検索機能</u>

▶ 全文検索

OCR (光学的文字認識) で誌面を読み取り、検索語を誌面 イメージ上にわかりやすくハイライトで表示します。

▶ 詳細な索引を使った検索

全文検索に加え、独自の記事索引を利用して詳細な検索ができます。

索引には、年代や著者のほか、記事の種類を示す「ドキュメントのタイプ」という独自の項目を設けており、この索引情報を活用して、下記のような検索ができます。

- ◆ 検索例 1. 著者 "Walt Whitman"、ドキュメントのタイプ 「詩」→ホイットマンが雑誌に発表した作品を検索
- $\spadesuit$  検索例 2. キーワード: "easter bonnet"、ドキュメントの タイプ「イラスト」→右図
  - 1:「教会に行ってくるわね」「いってらっしゃい。ママの新しいボンネット、神様も気に入るといいね」(*Life*, 1913)
  - 2: 奥様、ボンネットがドアを通りません。(Life, 1901)
  - 3: ウサギさんのボンネット(The Youth's Companion, 1927)

17世紀から 20 世紀前半にかけてイギリスで刊行された定期刊行物を収録する British Periodicals もございます。

次号からは、American Periodicals Series の収録記事をテーマご とにご紹介します。



#### 「ドキュメントのタイプ」索引

イメージ/写真、イラスト、ニュース、 プレビュー、レシピ、案内広告、株価、 広告、死亡記事、詩、時事漫画、社説/ 論説、統計・データ報告書、評論、法的 通知、目次 などに記事を分類

検索例 2. キーワード: "easter bonnet" ドキュメントのタイプ「イラスト」で検索











3

掲載の商品・サービスに関するお申し込み、お問い合わせは、株式会社 紀伊國屋書店 学術情報商品部 (電話:03-6910-0518、ファクス:03-6420-1359、e-mail:online@kinokuniya.co.jp) までお願い致します。 お預かりした個人情報は、弊社規定の「個人情報取扱方針」http://www.kinokuniya.co.jp/06f/gaiyo6.htm に則り、取り扱わせて頂きます。

## 19 世紀史料コレクション アーカイブー世界を測量する:地図と旅行記

# Nineteenth Century Collections Online Mapping the World: Maps and Travel Literatur

センゲージラーニング株式会社

世界有数の図書館、公文書館等が所蔵する 19 世紀の貴重な資料から史料的価値の高いものをデジタル化して提供するデータベース、Nineteenth Century Collections Online (NCCO)。今回は、"Mapping the World: Maps and Travel Literature"を取り上げます"



#### ◆見知らぬ土地への知的、領土的関心◆

科学的な発見、工業化、帝国主義、リテラシーの向上といった様々な動きの中で、地図と旅行が脚光を浴びるようになった 19 世紀、様々な分野で爆発的とも言えるほど多くの地図が世に送り出されました。

人々を地図の作成へと駆り立てた動機には、見知らぬ土地に対する純粋な知的関心だけでなく、領土を拡大する 欲望も厳然としてありました。ヨーロッパ列強が領土を拡大する中で、探検家は冒険へ乗り出し、その途上で出会った 未知の土地、鉱物資源、社会を地図の中に記しました。また、将来の作戦を念頭に置いた軍用測量地図が大量に製 作されたのも 19 世紀です。本アーカイブは、地図の世紀である 19 世紀に製作された膨大な数の地図を収録すること で、この時代の人々が抱いた見知らぬ土地への知的関心、領土的関心の実相に迫ります。

#### ◆旅行に目覚めた人々の異文化体験◆

鉄道、蒸気船が実用化され交通手段が飛躍的に改善された 19 世紀、旅行は社会の一部の人々にのみ許される特権的娯楽ではなくなり、多くの旅行記が出版されました。本アーカイブは世界各地を訪れた欧米人が残した膨大な数の旅行記を収録することで、旅行に目覚めた 19 世紀の人々の異文化体験の実相に迫ります。旅行記には写真や描画が多数収録されており、当時の人々が見た光景も再現されています。

#### ◆19 世紀の地図と旅行記の縮図◆

本アーカイブは、大英図書館、英国公文書館、アメリカ稀覯書協会、アルバータ大学図書館など、世界的に有名な地図、旅行記所蔵機関のコレクションから精選収録し、長い 19 世紀に地図と旅行記が大量に生み出された状況を歴史的に再構成できるようにしたものです。旅行記、探検記、旅行ガイドブック、鉄道雑誌から都市歴史地図、軍用測量地図、地名辞典、地質アトラスまで、19 世紀の旅行記と地図の世界をどうぞご堪能ください。

※19世紀の異文化交流の文献については、NCCOのアーカイブ「アジアと西洋(Asia and the West)」に極東地域を訪れた外交官と宣教師の記録が、「ヨーロッパとアフリカ(Europe and Africa)」にアフリカを訪れた外交官、宣教師、探検家の記録が収録されています。詳細はKINOLINE 誌 vol.35 no. 3、KINOLINE 誌 vol.35 no. 4をご参照ください。

#### ◆収録コレクション◆

- ■19th Century Travel Literature (19 世紀の旅行記)
  - · 年代:1800年~1899年
  - 言語:英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語ほか
  - ・ 原本所蔵機関:ブリンマー大学図書館
  - 収録資料:書籍 2,513 点

ブリンマー大学図書館(Bryn Mawr College Library)は、米国のリベラルアーツ系大学図書館のなかでも有数の図書館として知られています。ブリンマー大学は、米国最古の女子大学の一つであり、1885 年の創立当初から博士課程の教育プログラムを持っていました。同大学図書館は、その歴史を反映し、100 万冊以上の歴史文献を所蔵しています。世界各地を巡ったヨーロッパ人による旅の記録を多数所蔵しています。本アーカイブは、このなかから約2,500点の旅行記を収録します。

#### 収録書籍:

- ウィリアム・ギルピン(William Gilpin) –
   『イングランド西部地方に関する観察
   (Observations on the Western Parts of England)』(1798)
- ・ ジョセフ=ジェローム・ラランド (Joseph-Jérôme Lefrançais de Lalande) 『イタリア紀行 (Voyage en Italie)』(1786)
- ・ ウィリアム・マッドフォード (William Mudford) ー 『アフリカ紀行 (Travels in Africa)』
- ・ ムンゴ・パーク(Mungo Park) 『アフリカ奥地紀行(Travels in the Interior Districts of Africa)』(1816)
- ・ エドワード・ダニエル・クラーク(Edward Daniel Clarke) 『ヨーロッパ、アジア、アフリカへの旅 (Travels in Various Countries of Europe, Asia and Africa)』(1816)
- ・ ジェイムズ・クック (James Cook) 『The Three Voyages of Captain James Cook round the World』(1821)
- トマス・ディブディン(Thomas Frognall Dibdin) —
   『稀覯書とピクチャレクスな風景をめぐるフランスとドイツの旅
   (A Bibliographical Antiquarian and Picturesque Tour in France and Germany)』
   (1829)
- ・ バジル・ホール (Basil Hall) ー 『北米紀行 (Travels in North America)』 (1830)
- ・ ペリー (Matthew Calbraith Perry) ほかー 『アメリカ艦隊の中国近海と日本探検記 (Narrative of the Expedition of an American Squadron to the China Seas and Japan)』(1856)
- ・ ローレンス・オリファント(Lawrence Oliphant) 『エルギン卵遣中・遣日使節録(Narrative of the Earl of Elgin's Mission to China and Japan)』(1860)
- チャールズ・キング (Charles King)、ウィリアム・マイヤーズ (William Frederick Mayers) —
   『中国と日本の条約港(The Treaty Ports of China and Japan)』(1867)
- ・ リチャード・ホーン(Richard H. Horne) 『天皇への頌歌(Ode to the Mikado of Japan)』(1873)
- ・ ヘンリー・クラーヴェン (Henry Craven) 『日本沿岸のメモと素描 (Notes and Sketches from the Wild Coasts of Nipon)』(1880)
- ・ ヨハン・ユストゥス・ライン (Johann Justus Rein) 『日本: プロイセン政府の経費で行なわれた旅行と調査 (Japan: Travels and Researches Undertaken at the Cost of the Prussian Government)』(1884)
- ・ サイモン・スターン (Simon Adler Stern) 『中国・日本の旅の随想(Jottings of Travel in China and Japan)』(1888)
- ・ ベイヤード・テイラー (Bayard Taylor) 『現代の日本(Japan in Our Day)』(1889)
- ・ マーカス・ハイシュ (Marcus Bourne Huish) 『日本とその美術 (Japan and Its Art)』(1892)
- ・ ジョン・モリス(John Morris) 『日本:真摯な国民(Advance Japan: A Nation Thoroughly in Earnest)』(1896)
- バジル・ホール・チェンバレン(Basil Hall Chamberlain)、W.B. メーソン(W. B. Mason) 『蝦夷から台湾までの帝国全域を含む日本を旅行する人々のためのハンドブック (Handbook for Travellers in Japan, Including the Whole Empire from Yezo to Formosa)』(1899)
- ・ オーティス・ケアリ(Otis Cary) 『日本とその再生(Japan and Its Regeneration)』(1900)



上野公園 (ハーツホーン『日本と日本人』)







日本の冬景色 (オリファント 『エルギン卿遣中・遣日使節録』)

Vol.36 no.1 (2015)

・ アンナ・コープ・ハーツホーン (Anna Cope Hartshorne) — 『日本と日本人 (Japan and Her People)』(1902)

- ・ ジョージ・ブラウン(George Waldo Browne) 『日本、国土、日本人(Japan, the Place and the People)』(1904)
- ジョージ・ロバート・シムズ(George R Sims) 『ロンドンの生活(Living London)』(1906)
- エリザ・シドモア (Eliza Ruhamah Scidmore) —
   『ハーグ条約の命ずるままに: 日本におけるロシア人俘虜の妻の日記
   (As the Hague Ordains: Journal of a Russian Prisoner's Wife in Japan) 』(1907)
- フレデリック・ペンフィールド(Frederic Courtland Penfield) —
   『スエズの東: セイロン、インド、中国、日本
   (East of Suez: Ceylon, India, China and Japan)』(1907)
- ・ ガストン・ミジョン (Gaston Migeon) 『日本にて: 美の寺院への巡礼 (In Japan: Pilgrimages to the Shrines of Art)』(1908)
- ハイラム・ビンガム(Hiram Bingham) —
   『ベネズエラとコロンビアの探検(The Journal of an Expedition across Venezuela and Colombia)』(1909)
- ・ スヴェン・ヘディン (Sven Anders Hedin) 『トランスヒマラヤ (Trans-Himalaya: Discoveries and Adventures in Tibet)』(1910)





#### ■Travels and Travelers in the 19th Century: Selected Journals and Papers

(19世紀の旅行と旅行家:日誌・文書選集)

- · 年代:1808年~1878年
- 言語:英語
- · 原本所蔵機関:大英図書館
- ・ 収録資料:マニュスクリプト29点

#### 収録文献例:

- ・ 『ロバート・カー・ポーター旅行記(Ker Porter Journals・・・・・)』
- ・ 『J.J.マッキンタイア文書:メキシコ、オーストラリア等への関心を有していた商人、ジェームズ・マッキンタイア歴史的・自伝的著述 (J. J. Macintyre Papers: Historical and Autobiographical Works of James Johnstone Macintyre, A Merchant with Interests in Mexico, Australia, Etc.・・・・・)』
- ・ 『1825 年から 1828 年にかけてのブロッサム号(フレデリック・ビーチ―船長)が太平洋とベーリング海峡へ航海したときのジョージ・パード中尉の自筆日誌(Autograph Journal of Lieut. George Peard, First Lieutenant on H. M. S. Blossom (Commander Frederick William Beechey) during a Cruise to the Pacific and Behring's Straits in 1825-1828・・・・・)』
- 『チャールズ・ラムとメアリー・ラム:淑女のフランス旅行記 (Charles and Mary Lamb: Narrative of the Travels of a Lady in France・・・・・)』
- ・ 『シェフィールド・パーク文書(Sheffield Park Papers・・・・・)』
- ・ 『トーマス・カーライル: 「史上最短の旅」 スティーヴン・スプリング・ライスを伴っての 1842 年 8 月 6 日から 8 月 10 日までのオランダ旅 行記

(Thomas Carlyle: 'The Shortest Tour on Record'. Autograph. Narrative of a Tour to the Netherlands Made 6-10 Aug. 1842 with the Hon. Stephen [Edmond] Spring Rice·····)

- タブリーズからカスピ海沿岸を経てテヘランへ至るキース・エドワード・アボットの旅行記
   (Narrative of a Journey from Tabruz along the Shores of the Caspian Sea to Tehran by Keith Edward Abbott Esqre'・・・・・)』
- 『イギリスの歯科医、ジョン・パーソンズが 1874 年から 1876 年にかけて行なったアジアのペルシアとトルコの旅 (Travels in Persia and Turkey in Asia by John Parsons, an English Dentist, Circ. 1874-1876・・・・)』

#### ■Travel Narratives and Personal Reminiscences(旅行記と個人の回想)

- · 年代:1786年~1921年
- 言語:英語、フランス語
- · 原本所蔵機関:大英図書館
- 収録資料:書籍 288 点

#### 収録書籍例

- エドワード・ダニエル・クラーク(Edward Daniel Clarke) -『ヨーロッパ、アジア、アフリカの様々な国への旅(Monograph Travels in Various Countries of Europe, Asia and Africa)』(1814)
- アンリ・サヴィニー(Henri Savigny)、アレクサンドル・コルレアール(Alexandre Correard)他-『1816 年のセネガル航海記 (Narrative of a Voyage to Senegal in 1816)』(1818)
- チャールズ・ラムス・フォレスト(Charles Ramus Forrest) -『インドのガンジス河、ヤムナー川沿いのピクチャレスク旅行記
  - (A Picturesque Tour along the Rivers Ganges and Jumna in India) 1(1824)
- ジョン・ルイス・ブルクハルト(John Lewis Burckhardt) 『ベドウィンとワハビに関する覚書(Notes on the Bedouins and Wahábys, Collected during His Travels)』(1830)
- デヴィッド・アーカート(David Urquhart) -『東洋の精神(The Spirit of the East)』(1838)
- フランシス・トロロープ (Frances Trollope) -『旅と旅人:連作素描(Travels and Travellers: A Series of Sketches)』(1846)
- ジェームズ・ロング (James Long)『1853 年 1 月のカルカッタからデリーへの旅の覚書(Notes of a Tour from Calcutta to Delhi in January, 1853) [(1853)
- ジョージ・ブラッドショー (George Bradshaw) 『ブラッドショー図説フランス旅行便覧(Bradshaw's Illustrated Travellers' Hand Book in France)』(1854-99)
- フローレンス・ナイチンゲール (Florence Nightingale) -『エジプトからの手紙(Letters from Egypt)』(1854)
- ウィリアム・ヘンリー・スミス(William Henry Smyth) -『地中海:その自然、歴史、航海の思い出(The Mediterranean: A Memoir, Physical, Historical, and Nautical)』(1854)
- ウィリアム・ヘンリー・グレゴリー(William Henry Gregory) -『1855 年と 1856 年のエジプト、1857 年と 1858 年のテュニス(Egypt in 1855 and 1856; Tunis in 1857 and 1858)』(1859)
- 『ルヴ・ド・ブルターニュ(Revue de Bretagne)』
- ジョージ・ブラッドショー(George Bradshaw) -『ブラッドショー図説・パリとその周辺(Bradshaw's Illustrated Guide through Paris and Its Environs)』

#### ■ Selected Travel Titles from the Collections of the American Antiquarian Society

(アメリカ稀覯書協会所蔵旅行記コレクション選集)

- 年代:1789年~1904年
- 言語:英語、フランス語
- 原本所蔵機関:アメリカ稀覯書協会
- 収録資料:書籍537点

#### 収録書籍例

- ジョン・ピンカートン(John Pinkerton) -『近代地理学:帝国、王国、州、植民地、海洋、島嶼の記述 (Modern Geography: A Description of the Empires, Kingdoms, States, and Colonies; with the Oceans, Seas, and Isles) (1802)
- ジョン・フェルタム(John Feltham) -『海水浴場ガイド:湖の解説とウェールズ旅行素描付き(A Guide to All the Watering and Sea-Bathing Places; with a Description of the Lakes; a Sketch of a Tour in Wales · · · · · ) 』 (1812)
- アダム・クルーゼンシュテルン(Adam J. Krusentern) -『世界周航 (Voyage round the World, in the Years 1803, 1804, 1805, & 1806, by Order of His Imperial Majesty Alexander the First $\cdots$ )  $\mathbb{J}(1813)$
- ウィリアム・エドワード・パリ—(William Edward Parry) -『北西航路を求めて 1821 年から 1823 年にかけて行なわれたパリ―船長の航海 (Voyage of Captain Parry, in Search of a Northwest Passage, in 1821-3) [(1823)
- ジョン・ダンダス・コックレイン (John Dundas Cochrane) -『中国国境からカムチャツカまでのロシア・シベリア・タタール地方踏破旅行記 (Narrative of a Pedestrian Journey through Russia and Siberian Tartary, from the Frontiers of China to the Frozen Sea and Kamtchatka) [1824]



『世界周航』)





(ウィリアム・フォグ『世界一周』)

・ ジョン・ラッセル (John Russell) —

『ドイツとオーストリア帝国南部地方の旅

(A Tour in Germany, and Some of the Southern Provinces of the Austrian Empire, in the Years 1820, 1821, 1822) 1(1825)

・ ヒュー・クラッパートン(Hugh Clapperton)ほかー

『北アフリカと中央アフリカの旅行と発見の記録

(Narrative of Travels and Discoveries in Northern and Central Africa · · · · · )  $\mathbb{J}(1826)$ 

・ トーマス・ジェファーソン・ホッグ (Thomas Jefferson Hogg) -

『209 日、あるいは大陸旅行記(Two Hundred and Nine Days; Or, the Journal of a Traveller on the Continent)』(1827)

バーバラ・ホフランド(Barbara Hofland) -

『若き巡礼者、あるいはアルフレッド・キャンベルの東洋への帰還とエジプト、ヌビア、小アジア、アラビア・ペトラエの旅(The Young Pilgrim, or Alfred Campbell's Return to the East: And His Travels in Eygpt, Nubia, Asia Minor, Arabia Petræa)』(1828)

・ エリザ・レスリー(Eliza Leslie) -

『若きアメリカ人、あるいは航海素描とヨーロッパ短訪

(The Young Americans; or, Sketches of a Sea-Voyage: And a Short Visit to Europe) 1 (1829)

・ ジョサイア・コンドル (Josiah Conder) -

『近代旅行家: 世界各国の地理、歴史、地形の記述(The Modern Traveller: A Popular Description, Geographical, Historical and Topographical, of the Various Countries of the Globe)』(1830)

· J.W. スパルディング (J.W. Spalding) ほかー

『日本探検記(The Japan Expedition)』(1855)

・ ジェームズ・ローレンス(James B. Lawrence) —

『中国、日本、その地への旅(China and Japan, and a Voyage Thither)』(1870)

・ ラファエル・パンペリー(Raphael Pumpelly) -

『アメリカとアジアを股にかけて(Across America and Asia)』(1870)

・ ウィリアム・ペリー・フォグ (William Perry Fogg) -

『世界一周: 日本、中国、インド、エジプトからの手紙

("Round the World.": Letters from Japan, China, India, and Egypt) 1(1872)

・ ローリング・コンバース(Loring Converse) —

『何を、どう見たか: カリフォルニア、日本、中国、マラッカ、セイロン、インド、アラビア、ヨーロッパ、キューバ、メキシコ周遊記 (Notes of What I Saw, and How I Saw It: A Tour around the World Including California, Japan, China, Malacca, Ceylon, India, Arabia, Europe, Cuba, and Mexico)』(1882)

#### ■Travel and Tourist Periodicals: Selections from the British Library(大英図書館所蔵旅行・観光雑誌コレクション選集)

· 年代:1848 年~1913 年

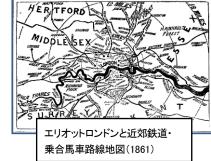
言語:英語

· 原本所蔵機関:大英図書館

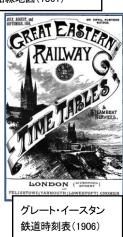
• 収録資料:定期刊行物 16 点

#### 収録定期刊行物

- · Arthur Stebbings' Model Railway Time Table, and Travellers' Guide
- · Bradshaw's Overland Guide to India, Egypt, and China
- The British Railway Guide
- · Chapman's British Railway Guide
- · Clark's Western Counties Railway Guide and General Advertiser
- · Elliot's Original London General Railway, Steam-Boat, and Omnibus Guide
- Elliot's Original Railway, Steamboat, Omnibus and Amusement Guide
- Farmhouse and Country Lodgings Essex, Hertfordshire, Cambridgeshire, Suffolk and Norfolk
- · Great Eastern Railway Time Tables
- The Hawaiian Kingdom Statistical and Commercial Directory and Tourists' Guide
- · Henderson's British Columbia Gazetteer and Directory
- · The Jamaica Almanack
- · The London General Railway, Steam-Boat, and Omnibus Guide
- · North London Railway Suburban and City Train Services Time Table
- · Suffolk County Handbook and Official Directory
- The West of England Railway & Steam-Boat Guide





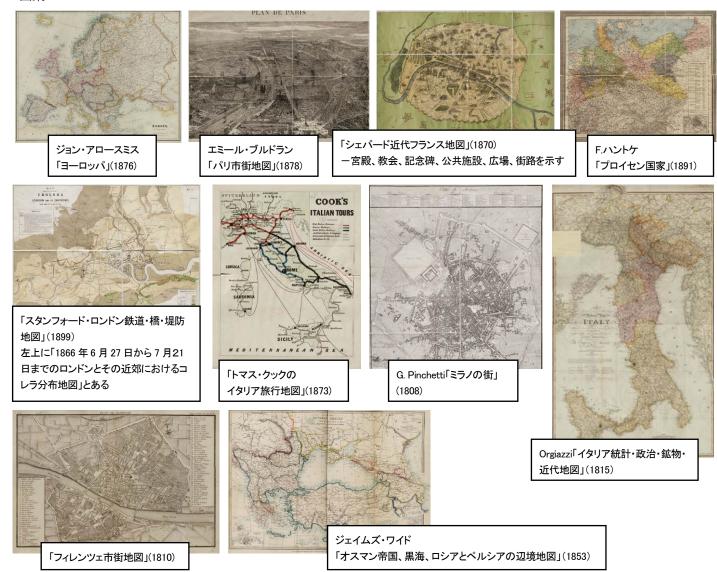


- ■Journeys to the East Indies and Asia: Selected Journals and Papers(東インドとアジアへの旅:日誌・文書選集)
  - 年代:1800年~1906年
  - 言語:英語
  - · 原本所蔵機関:大英図書館
  - ・ 収録資料:書籍 9 点、マニュスクリプト 51 点

#### 収録書籍例

- アレクサンダー・バーンズ (Alexander Burnes) —『ブハラへの旅(Travels into Bokhara)』(1835)
- ・ ヘンリー・エドワード・フェイン (Henry Edward Fane) 『インドの 5 年 (Five Years in India)』(1862)
- フランク・ヤングハズバンド (Frank E. Younghusband) 『大陸の中心 (The Heart of a Continent)』(1896)
- ■British Library: 19th Century European Sheet Maps (大英図書館所蔵 19 世紀ヨーロッパ図葉)
  - · 年代:1792年~1923年
  - 言語:英語、ドイツ語
  - 原本所蔵機関:大英図書館
  - · 収録資料:書籍 14 点、図葉 990 枚

#### 図葉



#### ■British Library: India Office Records Maps, Atlases & Gazetteers

(大英図書館所蔵インド省旧蔵地図・地名辞典集成)

- · 年代:1830年~1934年
- 言語:英語
- 原本所蔵機関:大英図書館
- 収録資料:書籍 55 タイトル、地図 841 枚

#### 収録書籍例

- ・ エドワード・ソーントン (Edward Thornton) 『インド北西部近隣諸国地誌(A Gazetteer of the Countries Adjacent to India on the North-West・・・・・)』(1844)
- ・ ジョン・アンダーソン (John Anderson) 『バモーを経て西部雲南への探検旅行の記録(A Report on the Expedition to Western Yunan Viâ Bhamô)』(1871)
- クレメンツ・マーカム(Clements R. Markham) –
   『ジョージ・ボーグルのチベットへの布教とトーマス・マニングのラサへの旅
   (Narratives of the Mission of George Bogle to Tibet, and of the Journey of Thomas Manning to Lhasa)』(1876)
- ・ サラット・チャンドラ・ダース (Sarat Chandra das) 『1881 年と 1882 年のラサ紀行 (Narrative of a Journey to Lhasa in 1881-82)』(1885)
- ・ ハーバート・リズリー (Herbert Risley) 『シーク教地名辞典 (The Gazetteer of Sikhim)』(1894)
- ・ シドニー・バラード(Sydney Burrard)、ヘンリー・ハイデン(Henry Hayden) 『ヒマラヤ山脈とチベットの地理学と地質学の素描』(1933)

#### ■British Library: Ministry of Defense Maps (大英図書館所蔵イギリス国防省旧蔵地図コレクション)

- · 年代:1840年~1935年
- 言語:英語
- 原本所蔵機関:大英図書館
- ・ 収録資料:マニュスクリプト 272 点、地図 1,278 枚







■Crace Collection of Maps of London (クレイス・ロンドン歴史地図コレクション)

- · 年代:1570年~1860年
- 言語:英語、フランス語ほか
- 原本所蔵機関:大英図書館
- 収録資料:地図 514 枚











ジョン・オヴァートン「1666年の大火以来拡張されたロン

「ペインの図説ロンドンプラン」(1846)





ドン・シティーの新地図」(1706)





クリストファー・レン「ウィリアム 3世時代の加筆を含むセント・ ジェームズ宮殿建築プラン」 (1694)



リチャード・ブロム 「セント・マーティン・イン・ザ・ フィールズ教区地図」(1685)

#### ■King George III Topographical Collection (大英図書館所蔵国王ジョージ 3 世地図コレクション)

年代:1664年~1800年

言語:英語

· 原本所蔵機関:大英図書館

• 収録資料:地図 59 枚

フランシス・ドレーク「セント・ ニコラス島、あるいはドレーク島防 備のための彩色計画図」(1693)





#### ■Maps of the World: Cartographic Selections from the American Antiquarian Society

(アメリカ稀覯書協会所蔵世界地図コレクション)

- · 年代:1780年~1927年
- 言語:英語
- 原本所蔵機関:アルバータ大学図書館
- · 収録資料:書籍 9 点、地図 734 枚

#### 収録書籍例

- ネルソン・ホレイショ・ダートン (Nelson Horatio Darton) —
   『アメリカ合衆国地質アトラス: ネブラスカ州キャンプクラーク版
   (Geologic Atlas of the United States: Camp Clarke Folio Nebraska) 』(1903)
- ネルソン・ホレイショ・ダートン (Nelson Horatio Darton)他ー
   『アメリカ合衆国地質アトラス:サウスダコタ州エッジモント版
   (Geologic Atlas of the United States: Edgemont Folio South Dakota-Nebraska)』(1904)
- 『アメリカ合衆国地質アトラス:ウェストバージニア州モントレー版 (Geologic Atlas of the United States: Monterey Folio Virginia-West Virginia)』(1899)
- ネルソン・ホレイショ・ダートン (Nelson Horatio Darton) —
   『アメリカ合衆国地質アトラス: バージニア州フレデリクスバーグ版
   (Geologic Atlas of the United States: Fredericksburg Folio Virginia Maryland) 』(1894)
- クレオファス・シスニー・オハラ(Cleophas Cisney O'Harra) —
   『アメリカ合衆国地質アトラス:ワイオミング州アラジン版
   (Geologic Atlas of the United States: Aladdin Folio Wyoming-South Dakota-Montana)』(1905)
- ネルソン・ホレイショ・ダートン (Nelson Horatio Darton) –
   『アメリカ合衆国地質アトラス:ウェストバージニア州フランクリン版
   (Geologic Atlas of the United States: Franklin Folio, West Virginia-Virginia) 』(1896)
- ネルソン・ホレイショ・ダートン (Nelson Horatio Darton)他ー 『アメリカ合衆国地質アトラス:ワイオミング州デイトン版 (Geologic Atlas of the United States: Bald Mountain-Dayton Folio, Wyoming)』(1906)
- ・ チャールズ・ウォーカー・モース(Charles Walker Morse) 『ダイヤモンド・アトラス(The Diamond Atlas)』(1857)

■ The National Archives: Selected Maps Representing the Long 19th Century

(英国国立公文書館所蔵長い19世紀を代表する地図精選集成)

- · 年代:1780年~1925年
- 言語:ドイツ語、フランス語ほか
- 原本所蔵機関:英国国立公文書館
- ・ 収録資料:書籍 11 点、マニュスクリプト 86 点、地図 5,113 枚
- Pacific Railway Surveys, 1853-1855: Reports of Explorations and Surveys to Ascertain the Most Practicable and Economical Route from the Mississippi River to the Pacific Ocean

(太平洋鉄道調査、1853-1855 年:ミシシッピ川から大西洋までの最も実用的かつ経済的なルートを確認するための探索・調査報告)

- 年代:1853年~1855年
- 言語:英語
- · 原本所蔵機関:英国国立公文書館
- 収録資料:書籍 11 巻

#### ◆インターフェイス◆

#### ■マップ・ロケーター (Map Locator)

本アーカイブには非常に多くの地図が収録されています。これらの地図の中から特定の地域の地図を効率的に探し出すために作られたのがマップ・ロケーターです。本アーカイブご利用者限定の機能です。



画面左の Google Map 上で特定地域を拡大表示します。本アーカイブに収録されている地図の中から、その地域を含む地図が右側に表示されます。



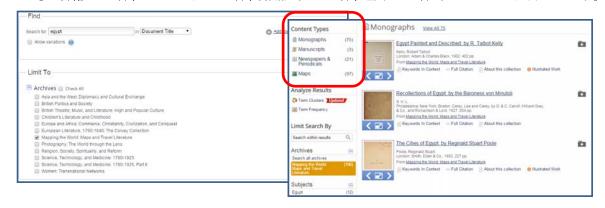
右側に表示される地図の画像にカーソルを移動すると、拡大画像が別ウィンドウで表示されます。



Google Map 上で範囲指定すると、本アーカイブに 収録されている、指定範囲内の地域を含む地図 が右側に表示されます。

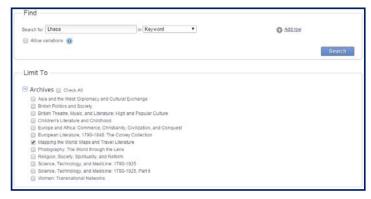
#### ■検索例1:エジプトの旅行記、地図

検索対象範囲をDocument Title に指定し、"egypt"で検索します。検索結果一覧画面左のContent Type 欄に、"Epypt"をタイトルにもつ書籍が 75 件、マニュスクリプト 3 件、新聞記事が 21 件、地図が 97 件ヒットしたことが示されています。



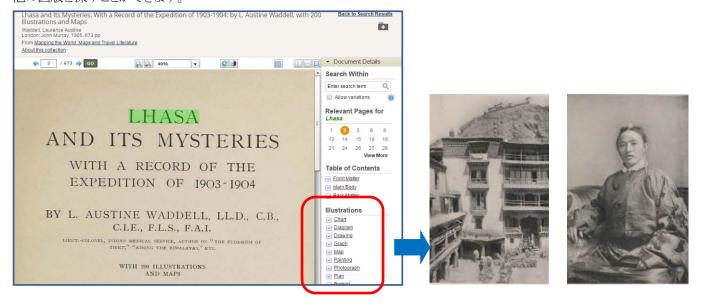
#### ■検索例2:チベット ラサの旅行記

検索対象範囲を Keyword に指定し、"lhasa"を検索します。書籍と地図あわせて 19 件の結果が得られています。





ヒットした書籍の閲覧画面。画面右の図版一覧リスト(Illustrations)から、表示中の書籍に掲載されている描画、写真、地図その他の図版を探すことができます。



※本データベースでは、特定の単語の出現頻度のグラフ化機能、言語解析ツール、基本検索・詳細検索、閲覧、 印刷、保存、書誌生成、メール送信、ブックマークの他、各種ビューワ機能、文書へのタグ生成機能、個人ア カウント機能が実装されています。詳細は KINOLINE 誌 vol.34, no.6、

19世紀史料コレクションデータベース Nineteenth Century Collections Onlineをご参照ください。

掲載商品のすべてのコンテンツと機能をお試しいただける 1 ヵ月の無料トライアルを受け付けております。 掲載の商品・サービスに関するお申し込み、お問い合わせは、株式会社 紀伊國屋書店 学術情報商品部 雑誌・電子商品課(電話:03-6910-0518、ファクス:03-6420-1359、e-mail:online@kinokuniya.co.jp)までお願い致します。

お預かりした個人情報は、弊社規定の「個人情報取扱方針」http://www.kinokuniya.co.jp/06f/gaiyo6.htm に則り、取り扱わせて頂きます。